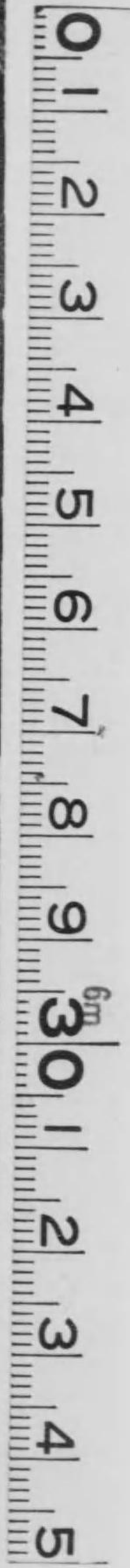


276

255



始



276-255



國民體育會編

最新
行進遊戲集

附適用曲譜

東京 警眼社發兌

大正
8. 11. 4
內交

序

歐洲の戰塵正に收まり今や教育の革新を叫ぶに至れり。英國の如き米國の如き夙に茲に著眼し。特に教育の基礎たる體育に關しては一層の科學的研究を促進し來りたるは、最も留意すべく最も意味あるものと謂はざるべからず然るに現代に於ける我が國學校體育の趨勢は如何實際的方面には稍意を須ふと雖理論的方面に於ては洵に萎靡振はざるものあり。殊に體育科に於て重視すべき教材の一たる遊戯の研究に至りては殆ど棄てゝ顧みられざるの觀を呈せるは識者の最も遺憾とする所也。而して遊戯

二
の種類甚だ多く之が採擇には最嚴密なる攻究を要するものにて
小學校初學年より高等女學校高學年に至る各學年に課すべき範
圍の中最も閑却せらるゝは之を行進遊戯となす。乃ち本會茲に
鑑みる所あり。諸多の材料を緯とし以て之を取捨選擇し加ふる
に之を系統的に整理蒐集し名づけて「行進遊戯集」と云ふ。聊か斯
界の發展に裨補する所あらんとす。幸に江湖體育家諸君の他山
の石となるを得ば幸甚也。

大正八年四月二十日

著 者 識

凡 例

一、本書は學校體育に於ける主要教材の一たる行進遊戯に就き、汎
く其一般を了解せしめんことを旨とし圖解により最も適切な
る解説をなし用語歩法の如き亦詳細なる説明をなせり。
一、行進遊戯は努めて反復練習をなし興味と共に自由なる活動を
なし得る状態に到達せしむるを要す。
一、行進遊戯に在りては、特に姿勢を正確に保持するやう注意すべ
し。不正なる姿勢は常に體育の理法に悖るのみならず教育的
効果をも没了せしむるに至るべし。

一、實地演習に際しては樂器を用ふべし若し樂器なき時は軽く舉動を唱ふるも可也。本書に適用曲譜を加へたるは全く之が便に供せんが爲なり。

一、本書は卷末にポルカ、セリース、キューパーダンス、アメリカカンパ、ンダンスの三種を加へたるは其教育的價值を認めたるに由る。

最新
行進遊戯集目次

附適用曲譜

第一 用語の説明	一	七	方舞	三
一 一列圓陣	一	八	環舞	四
二 一列大圓陣	一	九	圓舞	五
三 二列圓陣	二	〇	圓舞、環舞、列舞に於ける默禮	六
四 伍	二	二	對舞に於ける默禮	六
五 對舞	二	三	演習中に於ける默禮(六種)	六
六 列舞	二	三	頭首禮	九

一四	握手禮	九	二四	割伍歩	一八
一五	膝屈禮	一〇	二五	春合進退歩	一八
一六	跪坐禮	一一	二六	散歩	一九
一七	男禮	一二	二七	右生連鎖歩	一八
一八	女禮	一二	二八	左生連鎖歩	二〇
一九	側接姿勢	一三	二九	右生重複連鎖歩	二〇
二〇	對向姿勢	一五	三〇	左生重複連鎖歩	二二
二一	進退歩	一七	三一	グラランド、チエーイン	二二
二三	交叉通過	一七	三三	セット	二三
二三	半割伍歩	一八	三三	セット、パートナー	二三

三四	セット、コーナー	二三	四四	レフト、サイド	二五
三五	セット、ホップ	二三	四五	クロス、オウバー	二五
三六	バランス	二三	四六	ヒール、エンド、ト	二六
三七	ターン	二三	四七	アブケーレン	二六
三八	片手ターン	二四	四八	ツークェレン	二六
三九	ムリネ(十字旋回)	二四	四九	ガロップ	二六
四〇	ライン	二四	第二 歩法の解説		二七
四一	トップ	二四	一	足尖歩	二七
四二	ボットム	二五	二	階段歩	二七
四三	ライト、サイド	二五	三	叩歩	二八

四	踏歩	二八	一四	交換歩	三六
五	摺歩	二九	一五	歩行回轉	三六
六	後置歩	二九	一六	交叉回轉	三七
七	踏替歩	二九	一七	搖籃歩(六種)	三七
八	水鷄歩(八種)	三〇	一八	單式蘇格蘭跳歩(二種)	四二
九	鶴鳥歩	三三	一九	回轉後置跳歩	四二
一〇	膝屈歩	三三	二〇	複式蘇格蘭跳歩(二種)	四四
二	膝屈叩歩(三種)	三三	二	振脚跳躍	四五
三	緩舞歩(膝屈摺歩)	三四	三	纏踏歩	四六
三	換側歩	三五	三	跳躍摺歩(マズルカ)	四六

二四	旋轉歩	四七	第四	對舞(對向行進)	二四
二五	跳躍旋回	四八	一	ブレーション、クワドリール	二二
第三	方舞(方形行進)	五〇	二	コントラ、ダンス	二二
一	クワドリール	五〇	三	ノーマル、ダンス	二六
二	コチロン、クワドリール	五九	四	ジャーマン、クワドリール	二六
三	カレドニアンス	六九	第五	列舞(縦列行進)	一五二
四	シングル、ランサース	七九	一	タンツ、ライゲン(二段)	一五二
五	ジャーマン、ランサース	八七	二	メヌエツト	一五六
六	サラトガ、ランサース(甲種)	九四	三	キャブレン、ダンス	一六〇
七	ナショナル、クワドリール	一〇四	四	ミックス、ダンス	一六五

五 ドライ、タクト……………一六七

第六 圓舞(圓形行進)……………一七〇

一 スケートチング、ダンス……………一七〇

二 バーン、ダンス(二種)……………一七一

三 ヒール、エンド、トー……………一七三

四 ボルカ(二種)……………一七四

五 マーチ、ボルカ……………一七六

六 ベビー、ボルカ……………一七七

七 クロス、ボルカ……………一八一

八 ベルリン、ボルカ……………一八三

九 マズルカ……………一八四

一〇 ボルカ、マズルカ……………一八四

一一 ツー、ステップ……………一八五

一二 アバンダンド、ダンス……………一八五

一三 ホットトギス……………一九一

一四 スワロー(ツバメ)……………一九二

第七 環舞(環行進)……………一九七

一 サークেশアン、サークル……………一九七

二 ラウンド、アバウト……………一九九

三 ロッチェスター、シヨッチス……………二〇二

四 ハイランド、シヨッチス……………二〇四

五 タンツ、ライゲン(一、二、三、四、五、六段)……………二〇六

六 スプリング、ダンス……………二二二

七 ノーマルサークル……………二二六

第八 行進運動……………二二九

一 圓形運動……………二二九

二 車輪行進……………二三五

三 圓形小環行進……………二三七

四 圓形十字行進……………二三八

五 重複圓形十字行進……………二三九

六 圓形交錯行進……………二三一

七 對向行進……………二三三

八 水鶏行進……………二三六

九 躍旋運動……………二三八

一〇 旋廻行進……………二三九

一一 花輪行進……………二四二

一二 踵趾行進……………二四四

附

一 ボルカ、セリース……………二四七

二 キューパー、ダンス……………二五二
 三 アメリカ、バーンダンス……………二六三

最新
 行進遊戯集目次終

最新
 行進遊戯集

附適用曲譜

國民體育會編



第一 用語の説明

- 一 一列圓陣 (サークル) (Circle)。
 兩手をとり一列圓陣をつくる、但し四人以上。
- 二 一列大圓陣 (グランド、サークル) (Grand circle)。
 八人以上兩手をとり一列圓陣をつくるときサークルの別名として用ふ。

三 二列圓陣 (ダブル、サークル) (Double circle)。
八人以上二列圓陣にて全生兩手をとる。

四 伍 (ガッブル)。

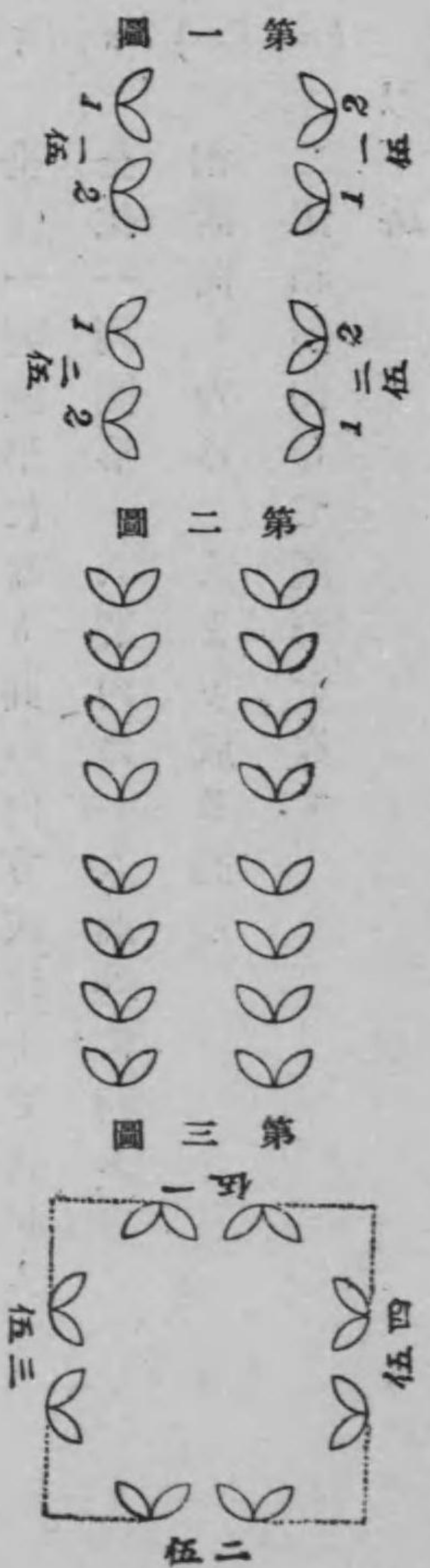
左右兩生の二名より成る一對を伍と言ふ實際の舞踏に於ては、
セントルメンレデイーの一對を云ふ。

五 對舞 (コントラ、ダンス) (第一圖参照) (Contra dance)。

相對向せる二伍四人以上を以てつくり對向間約四歩の距離を
保ち對向す。

六 列舞 (ミックス、ダンス) (第二圖参照) (Mix dance)。

二列側面縦隊にて行ふ。



七 方舞 (スクエア、ダンス) (第三圖参照) (Square dance)。

四伍方形になり相對向して行ふ。

第一伍 (トップ) 第三圖即方舞に於ける上席に近き伍を第一伍
と言ふ。 (Top)

第二伍 (ボトム) 第一伍に對したる伍にして戸口に近き伍を

云々。(Bottom)

第三伍 (ライト・サイド) (Light side)

第一伍の右側の伍を言ふ。

第四伍 (レフト・サイド) 第一伍の左側の伍を云ふ。

八 環舞 (サークルダンス) (Circle dance) (第四圖参照)。

(イ) 全生一列圓形になり圓の内方或は(外方)に向ふ。

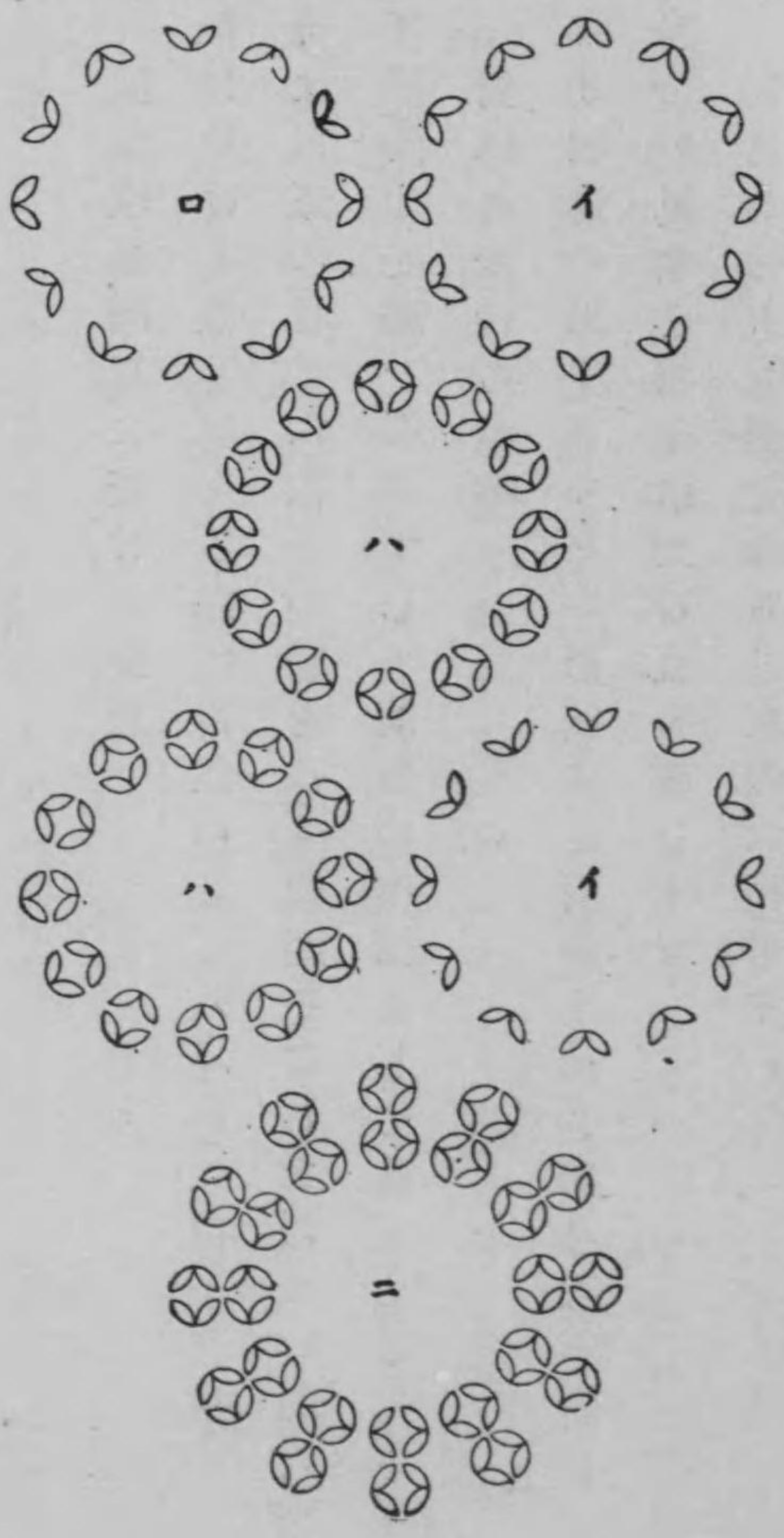
(ロ) 全生一列圓形一人圓内に一人圓外に向ふ。

(ハ) 相對向したる二人より成る圓形。

(ニ) 二伍相對向して圓形をなす。

以下略

第四圖



九 圓舞 (ラウンドダンス) (Round dance)。

二人を以て一伍となし何れも皆先頭の方へ向き回旋しつゝ行ふ。

六

一〇 圓舞、環舞、列舞に於ける黙禮。

方舞に於ける禮と異なる點は自伍の者と八呼間(六拍子三拍子の時は自伍の者と六拍子の禮をなす)の禮をなし次の八呼間(六拍子間)隣生と禮をなさずして演習の準備として休止するなり。

一一 對舞に於ける黙禮。

方舞と相違の點はラインの兩翼生は對向すべき隣生なきを以て對岸の翼生と相向ひたるまゝ禮をなす

一二 演習中行ふ黙禮を分ちて左の六種とす。

A 二人對向して行ふ場合。

(イ) 四呼間に行ふ禮はランサース五段のグラランド、チェーン十六呼間の終四呼間に右足より禮をなす。

(ロ) 八呼間に行ふ禮はサラトガ、ランサース(耳曼式)の二段の場合の如く三步進み右足を斜後方に引き左足を弧形に後に引き次で尙右足を後方に引き舊位置に復す。

(ハ) 八呼間の禮ダブル、ランサース三段にて三步進み中央にて禮をなし又三步退き舊位にて禮す。

(ニ) 八呼間の禮、ジャーマン、ランサース三段にて對伍の兩生が斜左方に出で對向して禮をなす。

七

B 四人連手のまゝ、一列横隊となり左(右)足より禮をなすコチ
 ロン、ランサースにあり、禮の終りにターンを行ふ時は左(右)旋
 轉をなすときに一旦停止して後左(右)足より行ふ。

C 交叉默禮 (十六呼間) (シヤツセクロアゼ)。

四呼間右生は組の内半左の方向に、左生は組の外半右方に進
 み、右生は左隣伍の左生と左生は右隣伍の右生と相對して、次
 の四呼間禮を行ふ。(第五圖甲參照)

次の四呼間各自皆其舊位置を通り過ぎ右生は反對に組の外
 方に左生は組の内方に進む。

次の四呼間右生は右隣伍の左生、左生は左隣伍の右生と相對

一三 頭首禮。

向して禮をなし舊位に復す。(第五圖乙參照)

(一) 右生は左方に左生は右方
 に頭を轉向せしめ自伍の
 のと顔を見合し願を少しく
 下げ敬意を表す。



(二) 右生は右方に左生は左方に頭を轉向せしめ隣伍生と顔見
 合し願を下げ敬意を表す、五六七八同上の要領にて反覆す。

一四 握手禮。

(一) 自伍の者と互に右手を下方にてとる(掌を合して握る)。

- (二) 休止
- (三) 右(左)生は隣伍の左(右)生と互に右手をとり、
- (四) 休止
- (五)(六)(七)(八) 同上の要領を繰返す。

一五 膝屈禮。

- 一 右(左)生は右(左)足を各内側に踏開き外側の足は少しく地上より離して自伍のものと對向す。
- 二、三、四 右(左)生は左(右)足を右(左)足の後方に靜に摺りつゝ、引き上體を少し前方に屈して敬意を表す。
- 五 右(左)生は後方に引きたる左(右)足を右(左)足側に引きつくと同時に右(左)足を地上より離し右(左)肩を後方に引き左轉回をなし右(左)隣伍の左(右)生と相對向す。

六、七、八 は前の要領によりくりかへす。

一六 跪坐禮。

- 一 自伍の者と相對して互に右手をとり右生は右足を内側に踏み開く。
- 二、三、四 右生は左足を右足の後に徐々に引き左膝にて跪坐し膝は右足の踵に近くして上體を反らしめ顔を見合せて敬意を表す。
- 五 互に左手に取替へ右生は左足を外側に踏み開き舊位に復すると同時に左生は左足を内側に踏み開く。
- 六、七、八 左生は左足を右足の後に引き右膝にて跪坐し上體を

少し反らしめ互に顔を見合して敬意を表す。

一一

一七 男禮。

ゼントルメンの禮は上體を少しく前に屈す普通の默禮に同じ。

一八 女禮。

- (一) 自伍のものと對向し右生は右側(内方)へ左生は同時に右側(外方)へ半歩踏出し袴の裾を板上につけざる爲め袴の兩側を兩手にて軽くとり少しく擴げつゝ。
- (二) (三) (四) 左足を内方より弧形に後方に摺りつゝ引き上體を前屈せぬ様に眞直にして全身を徐にさげ。
- (五) (六) (七) (八) 上體を徐々に伸し舊位に直立すると同時に隣伍の

左生と相對向す

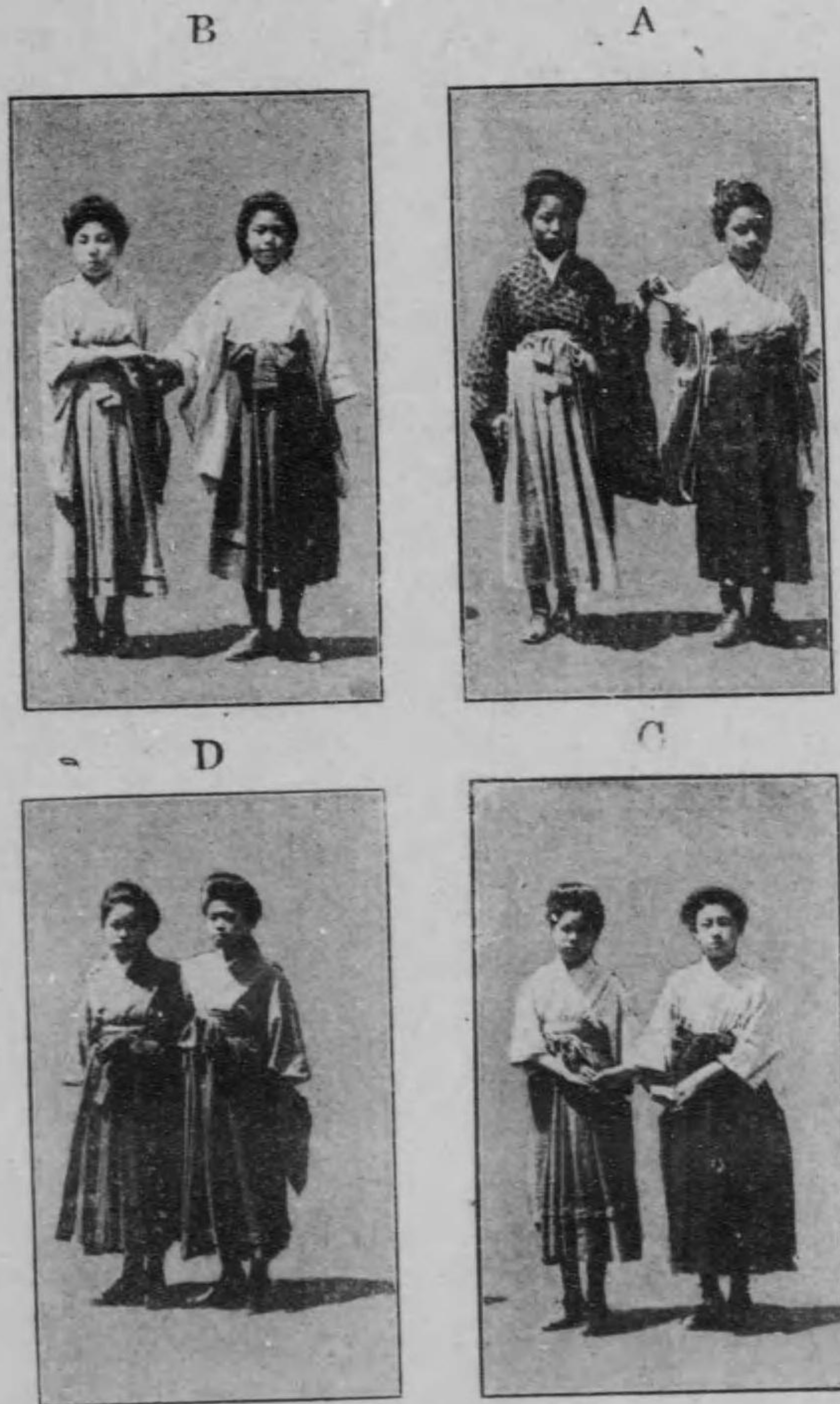
- (一) 右生は外方へ左生は内方へ右足を側方へ半歩進め袴の兩側をとり擴げつゝ。
- (二) (三) (四) 左足を内方より弧形に後に摺りつゝ上體を前屈せぬ様に徐々に低くす。
- (五) (六) (七) (八) 徐々に上體を伸し舊位置に直立す。

一九 側接姿勢 (第六圖參照)。

A 兩生側接し各内方の手(左生の右手右生の左手)をとり前臂を接す手のとり方は左生は右手にて右生の左手をとる左生が右生の左手の指端を軽くとる。

一二

第 六 圖

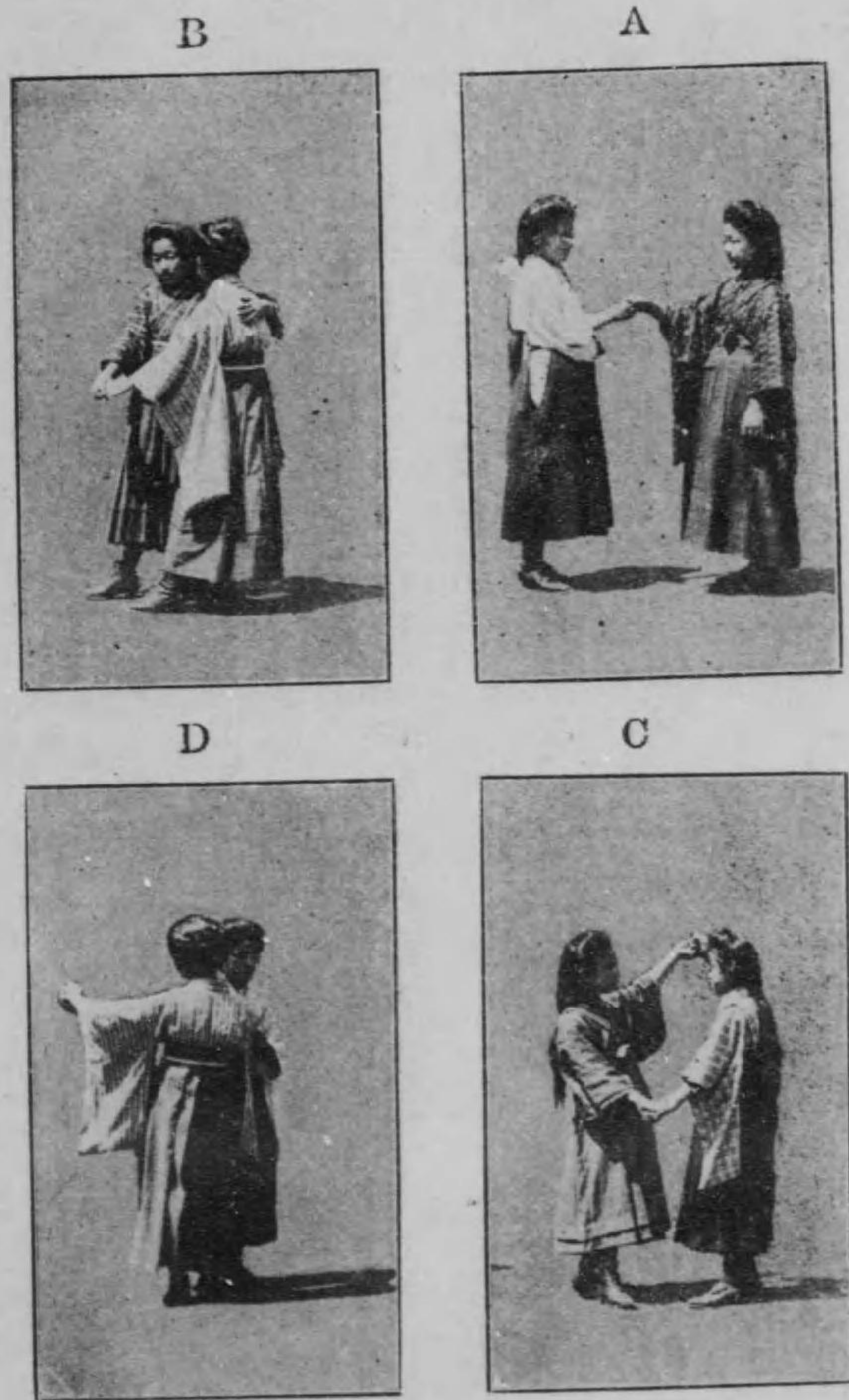


- B 側接のまゝ互に右手をとる但し右生は前膊を屈し腹部の前より左生は右手を右斜に伸し右生の右手をとる。
- C 側接のまゝ互に左手と左手とをとり更に右手と右手とをとり交又す。
- D 内方の手を頭上より肩の上にとり外手を下ろす。

二〇 對向姿勢 (第七圖参照)。

- A 兩生相對向し互に右手をとる。
- B 對向して左生は掌を上にし右生は掌を下にして指端を軽くこる。
- C 對向のまゝ接近し兩臂を側方に擧げ左生は掌を上し右生

第七圖



は掌を下にして両手を軽くどる。

D 互に右左臂を屈指前臂を接し右生の右手と左生の左手をどる。

二一 進退歩 (フォア、エンド、バック)。

右足より三步前進して左足より三步退き舊位に復す。(八呼間)

二二 交叉通過 (クロス、オーヴァー)。

A 對向の兩生は左方によけて前進し位置を交換す(尤も殘生に脊部を向けざる様注意すべし)。(八呼間)

B 對向の兩生は前進し全く位置を交換す何れも左肩を引き旋轉して右生は右、左生は左に位置すべし(尤も前進するとき)

は第一伍は他の二伍の間を通過す二伍は左右に分れて一伍の外側を通過す。(八呼間)

二三 半割伍歩 (ハーフ、ライト、エンド、レフト)。

對向せる兩伍は前進し各右生は對伍の中間を各左生は外側を通過して全く位置を交換す各伍とも左肩を引きて旋轉し右生は右、左生は左に位置すべし。(八呼間)

二四 割伍歩 (ライト、エンド、レフト)。

ハーフ、ライト、エンド、レフトと同じ要領にて二回位置交換をなして舊位置に復りつくを云ふ。

二五 脊合進退歩 (ドサド)。

對向せる兩生右足より左方によけて進み互に脊面を向き合せて右足より右方に避けて退く。(八呼間)

二六 散歩 (グラント、プロムネード)。

左生は右生を右に連れ側前方に向き互に右手と右手、左手と左手をとりて右方に十六呼間進み舊位置に復す。

二七 右生連鎖歩 (レディース、チェイン)。

男女二人より成る一伍と同じく二人より成る一伍と相隔て、對向せるとき兩伍の右生のみ對伍に向ひて進み中央にて互に右手をとり通過す同時に左生は斜右方に小歩にて出で對伍の右生の來るを待ち相互に左手をとり右方に旋轉して左生は舊

位置につき右生は左生の右につく(以上八呼間)次の八呼間は同上の要領にて右生は全く舊位置に復す。(八呼間)

二八 左生連鎖歩 (セントルメンヌ、チェーン)。

各左生のみ進みて互に左手をとり通過す同時に右生は斜左方に小歩にて出で對伍の左生と互に右手をとり左方に旋轉し左方におく(八呼間)次の八呼間は同上の要領にて左生は全く舊位置に復す。(八呼間)

二九 右生重複連鎖歩 (レディース、ダブル、チェーン)。

方舞に於ける一番と二番、三番と四番との各右生四人が同時に前のチェーンの要領により對向者と行ふ。中央にて各對向者と

右手をとりし時は十字形をなす、この時トップボットの右生の鎖手は上にす(八呼間) 以上八呼間にて各右生は對岸に至り右側につく次の八呼間前の要領より續行して全く舊位置に復す。

三〇 左生重複連鎖歩 (セントルメンヌ、ダブル、チェーン)。

前の要領により一番、二番、三番。四番の左生が十六呼間に於てセントルメンヌのチェーンを行ふ。

三一 大連鎖歩 (グラウンド、チェーン)。

一列の環列を作り其形を變ぜず男女右左生對向したるまゝ其の方向へ各自圓く進行しつゝ右手と右手、左手と左手とをとり

かへ交々順次右左手をとりつゝ進行す。

三二 セット。

右(左)生互に相向つて右(左)斜に三步弧形に進み三步弧形に歸る動作を云ふ但し右左生は互に而して行ふものとす。

三三 セット、バートナー。

自伍のものどセットを行ふを云ふ。

三四 セット、コーナー。

隣生どセットを行ふを云ふ。

三五 セット、ホップ。

右脚より弧形に右斜前方に三步進み右足尖にて軽く跳躍する

と同時に左脚の膝を少しく屈す(四呼間)次の四呼間は左脚より弧形に舊位に復り左脚にて跳躍をなす。

三六 バランス。

右左生相向つて右足より行ふ。

- (一) 右足を右側方に進む。
- (二) 右足を右足の側に足先を軽くつく。
- (三) 左足を左側方に進む。
- (四) 右足を左足の側に足尖を軽くつく以上くりかへす。(八呼間)

三七 ターン。

右左生互に相向つて右手と左手、左手と右手とをとりて左(右)方に一ど回りする動作を云ふ。(八呼間)

三八 片手ターン。

右左片手を互にとりて左(右)方へ一と回りする動作を云ふ。(八呼間)

三九 ムリネ (十字旋回)。

四人互に右(左)手をとり十字形になり向きし方向に八呼間旋回する動作を云ふ。

四〇 ライン。

一列横隊の線となり内側の手をとり連ねたる形を云ふ。

四一 トップ。

相對したる伍の基礎となる伍にして頭の意なり對舞方舞の第

一伍の原名を云ふ。

四二 ポットム。

第一伍に對したる伍にして底の意味を有す。

四三 ライト、サイド。

第三伍にして第一伍の右側方にある伍を云ふ。

四四 レフト、サイド。

第四伍にして第一伍の左側方にある伍を云ふ。

四五 クロス、オウバー。

交叉通過の意にして左の二種に分つ。

A 對向の兩生は左方によけて前進して位置を交換す。

B 對向の兩伍は前進して全く位置を交換す何れも左肩を引き旋轉して相向ふ最も前進するとき第一伍は第二伍の間を通過す第二伍は左右に分れて第一伍の外側を通過す。

四六 ヒール、エンド、トール。

踵趾歩にて交互踵を觸れ趾を觸れする動作を云ふ。

四七 アブケーレン、

向を變へ進むを云ふ。

四八 ツーケーレン。

向を變へ來るを云ふ。

四九 ガロップ。

踏替駢歩の意にして前の一足の一跳進につれ後足を急に引きつけ進むを云ふ。

第二 歩法の解説

一 足尖歩 (趾歩) (ソフト、ステップ) 一拍子。

踵を擧げ足尖にて左(右)足より交互に進む。

二 階段歩 (ステア、ステップ) 二拍子。

階段又は坂路を登る要領にて行進を爲す故に名づけたるなり。

(一) 左(右)膝を充分高く屈し脛部を垂直に足尖をたる。(二) 足

尖より其場に踏み下ろす。(三) 右(左)膝を屈し高く上げ足尖

を垂る。(四) 上げたる足尖を地上に下ろす以上二拍子なるも場合によりては一拍子にて行ふ。

三 叩歩(打歩) (ヌトライキング、ステップ)

二拍子又は三拍子にて行ふものと二種あり。

- (一) 左右足を伸したる儘足尖にて板上を叩く。(二) 右(左)足を踏付く。(三)(四) は右(左)足にて同上の要領にて行ふ、以上二拍子、三拍子は (一)(二) と板上を叩き (三) にてその足を踏みつけ次の足にて叩き二回踏み付く(膝屈叩歩もあるなり)。

四 踏歩

膝を屈し脚を上げ足尖より下して舊位に復す。

左右足交互に行ふ。

五 摺歩 (スケート)

- (一) 左脚の膝を屈し左斜前方へ摺り出す。(二) 右脚の膝を伸しつゝ右足尖を摺りつゝ左踵の後に引き著く。(三)(四) は同上の要領にて右脚を前方右斜に摺り出す。

六 後置歩 (ナッフ、ハステル、ガング)

- (一) 左脚を前方(左斜前方)へ踏出す。(二) 右足を左足の後方に引きつけ。(三) 右(左)脚を前方(右斜前方)へ踏出す。(四) 後足を前足の後に引きつく。



七 踏替歩

左足踏出す。或は左方に二歩右方に二歩つゝ行進することあるべし。

八 水雞歩(急迫追歩) (キープツ、ガング)。

- A 左脚を前方に踏出すと同時に右足尖を左脚の踵に引きつく。
- (二) 左脚を一步前進す。
- (三) (四) は右足より同要領にて之を行ふ。



水雞歩に左の八種あり。

一、斜水雞歩 左(右)脚を其足尖の方向に

行進す。同上の要領により。

- B 旋轉水雞歩 八呼間に前の水雞歩の要領により左(右)足よ

り左(右)方に圓形を畫きつゝ、旋轉をなす。

- C 後方水雞歩 後方へ退歩水雞歩を行ふ。

- D 前後水雞歩 前の水雞歩の要領により後方[△]及前方[△]へ水雞歩を行ふ。

- E 後前水雞歩 前の水雞歩の要領により後方及前方へ水雞歩を行ふ。

- F 側方水雞歩 左(右)足を左(右)側方へ一步踏出すと同時に一方の足を引きつけると同時に左(右)足を左(右)側方に進む。

- G 踵趾水雞歩 (一) 左(右)脚を一步前に出し踵を板上に接し足尖を上にする同時に右(左)膝を屈す左(右)脚は伸したる儘。(二)

左(右)脚を退け足尖を右(左)足尖の外(内)側に接す右(左)膝は伸し
左(右)膝は屈す。(三)(四)は左足より水雞歩を行ふ。

H 水雞跳歩 (一) 左右脚より水雞歩にて前進す。(二) 左(右)
足にて跳ぶ。(三)(四)は同上の要領にて右(左)足より行進す。

九 鶴鳥歩 (ストルヒガング)。

鴻鳥の歩むに似たるを以て斯く稱す。(一) 左右膝を屈し跣部
を後方に向く。(二) 屈したる左(右)膝を前方に伸す。(三) 伸し
たる足を前方へ踏み付く。(四)(五)(六)は同上の要領により右(左)
脚より行ふ。

一〇 膝屈歩 (ニール、ベンディング、ステップ)

(一) 左(右)足を踏出すと同時に右(左)踵を上げ。(二) 左(右)膝を屈
すると同時に右(左)脚を伸したる儘前方に軽く振り出す。(三)
(四) 同上の要領により右(左)足より行進をなす。

一一 膝屈叩歩 (タッチ)。

A 膝屈前後叩歩三拍子。

(一) 左膝を屈し右足の右側方に足尖をつく同時に右膝左膝
を屈げ兩足尖にて立ち兩脛を交叉す。(二) 兩膝を伸し左
足尖を右踵の後方に運びて足尖にて板上を軽く打つ。(三)
左足を一步前進す。(四)(五)(六)は同上の要領により右足よ
り行進す。

B 膝屈叩歩二拍子。

- (一) 左膝を屈し脛を水平にして右脚前にクロスをなす。(二) 左足を前方に踏出す。(三)(四) は同上の要領により右足より行ふ。

C 重複膝屈叩歩三拍子。

- (一) 左足尖にて前方の板上を打つ。(二) 左膝を屈し右脚の前に持ち來り脛を水平にして十字形を造る。(三) 左足を一步前進す。(四)(五)(六) は右足より同上の要領によりて行ふ。

一二 緩舞歩膝屈摺歩(ミヌエット)。

一 前方膝屈摺歩。

- (一) 左足を左斜前方に摺り出す。(二) 右足を摺り出し兩足を揃ふ。(三) 兩足尖にて起立す(踵を上げ)。(四) 兩膝を屈す。(五) 兩膝を伸す。(六) 兩踵を下す。(一)(二)(三)(四)(五)(六) は右足より同上の要領にて行ふ。

二 側方膝屈摺歩。

同上の要領により左(右)側方へ行進す。

一三 換側歩(エンシェント、サイド)。

- (一) 左足を左側方に一步踏み開く。(二) 右脚を前方に踏出し左轉回をなす。(三) 左足を右足に引きつく次の(二)(三)の

(二) は右足を右側方に一步踏み開く。(二) 左足を前方に踏出すと同時に右轉回す。次の三二三、四二三は同上の要領により左右交互に之を行ふ。

一四 交換歩。

- (一) 左足を踏出す。(二) 右足を左足に引きつけ兩足尖にて立つ。(三) 踵を下す。(四) 右足尖を少し右方に向け踏つく。(五) 左足を踏出し足尖にて二分一回轉す。(六) 右足を退け揃足となる。次に右足より同上の要領によりて行進す。

一五 歩行回轉。(ドレーン)。

- (一) 左足を左側へ踏出す。(二) 右足を左足の前へ足尖を内方

に向けて踏出し左回轉す。(三) 左脚を一步左側方に踏み開く。(四) 右脚を左脚に引きつく。(五)(六)(七)(八) は右脚より同上の要領により右回轉をなして行ふ。

一六 交叉回轉(クロイツェン)。

- (一) 左足を左側方に一步踏出す。(二) 右足を體前より運びて左側の左側に踏み著け兩脚を交叉し兩足尖にて立ちつゝ同時に左回轉を始む。(三) 兩足尖にて全く左回轉をなし正面向となる。同上の要領により右足より右側方に交叉回轉をなす。

一七 搖籃歩(ウィーゲ)(動搖籃歩とも云ふ) 六種。



A 前方搖藍歩

- (一) 左足を前方に踏出す。(二) 右足を左足より前方に踏出すと同時に左足の足尖を板上より離し少し膝を屈ぐ。(三) 左足の足尖を右足の踵の後に踏みつけ左足にて足踏をなす同時に右足を板上より離す次の(二)(四)の(二)は右足を前方に踏出す。(二)左足を前方に踏み出すと同時に右足の足尖を板上より離す。(三)右足尖を左足の踵の後に置き右足にて足踏をなし同時に左足を板上より離す。次の(三)(二)(三)(四)(二)(三)は左右交互同上の要領により行ふ。

B 斜搖藍歩

- (一) 左足を左斜前方に踏出す。(二) 右足を左足より前方に進めると同時に左足の足尖を板上より離す。(三) 左足の足尖を右足の踵後に後置し左足にて足踏をなし同時に右足を板上より離す。(二)(三) 同上の要領により右足より行ふ以下左右足交互に反覆す。

C 後方(斜後方)搖藍歩

- (一) 左足を後方(斜後方)に退く。(二) 右足を左足より少し後方に踏み退く同時に左足を上ぐ。(三) 左足の踵が右足の足尖前に觸るゝ如く右足前左足にて足踏同時に右足を

上ぐ次の (二) (二) (三) の (二) は右足を後方(斜後方)に退く。 (二) 左足を右足より少し後に退く同時に右足を上ぐ。 (三) 右踵が左足尖の前に右足を置き右足にて足踏し同時に左足を上ぐ以下左右交互行ふ。

D 弧状(形)搖藍歩。

(要領前に同じ只弧状に搖藍歩を行ふを以て稱す)。

- (一) 左足尖を左側方へ向くる様進め體を其の方向に向く。
- (二) 左足を弧形に運びて左足の足尖より前外側に踏みつけ左轉向なし左足尖を上ぐ。
- (三) 左足を右足の傍に引きつけ左足にて足踏をなす同時に右足を上ぐ次の (二) (二) (三)

は右足尖を右側方へ向くる様に進め體を其の方向に向く。
 (二) 左足を弧形に運び右足尖より前外側に踏みつけ右轉向をなす同時に右足尖を上ぐ。
 (三) 右足を左足の傍に引きつけ右足にて足踏をなし同時に左足を上ぐ。
 續て左右交互同上要領にて行ふ。

E 旋回搖藍歩十二拍子。

右(左)手をとりて搖藍歩にて旋回す。

F 後跳搖藍歩。

- (一) 左足を踏出す。
- (二) 右足を踏出し體重を右足に託し直に左足に體重を移す。
- (三) 其の儘左足にて軽く跳躍をな

す次の (二) (三) は右足より同上の要領によりて行ふ。
 一八 單式蘇格蘭跳步 (シヨットアイス、ヒユッペン)。
 後置跳歩に同じ。(ナッハ、ガング、ホップ)。

其一

- (一) 左足を前方に踏出す。(二) 右足を左足の踵に引き著く。
- (三) 左足を前方に踏出す。(四) 踏出したる左足尖にて軽く跳躍すると同時に右膝を屈げて前に舉上す次の (五) (六) (七) (八) は同上の要領にて右足より行ふ。

其二

- (一) 左足を前方に踏出す。(二) 右足を左踵に引きつく。

- (三) 左足を踏出すと同時に右脚を前方に振り出す。(四) 左足にて跳躍すると同時に右膝を屈げて後方に振る次は右足より同上の要領にて (五) (六) (七) (八) を行ふ。

一九

- (一) 同轉後置跳歩 (ドレー、ナッハ、ガング、ホップ)。
 左足を一步前進す。(二) 右足を左踵に引きつく。(三) 左足を前進す。(四) 左足尖にて上跳躍なすと同時に右肩を後方に引き半回轉をなし全く反對向きとなる。(五) 右足を一步前方(後方)に進む。(六) 左足を右足の踵に引きつく。(七) 右足を一步前方(後方)に進む。(八) 右足尖にて跳躍をなすと同時に左肩を後方に引きて半回轉をなして全く舊の方向に

向ふ。

二〇 複式蘇格蘭跳歩 (シヨウチヌ、ヒユッペン)。

其一

- (一) 左脚を一步前進し同時に右足尖を左足の踵の後方に引きつく。
- (二) 左足を一步前進す。
- (三) 右足の踵を右斜前方足尖の方向に出し地に接す、この時左膝を屈す。
- (四) 右膝を屈げ足尖を左足尖の外側にて地に接す左膝は伸す、次の(五)(六)(七)(八)は同上の要領にて右足より行ふ。

其二

- (一) 左足を前進し同時に右足尖を左踵の後方に引きつく。

- (二) 左足を一步前進す。
- (三) 左足尖にて跳躍すると同時に右脚を前方に振り出す。
- (四) 尙左足尖にて跳躍すると同時に右脚を後方に振ふ。
- 次の(五)(六)(七)(八)は同上の要領によりて右足より之を行ふ。

二一 振脚跳躍(振脚歩) (シヨート、ホーン、バイブ)。

前方振脚歩と側方振脚跳歩とあり單に前方へ行ふと側方へ行ふとの差あるのみ又出したる足を體前にとると體後にとるとの二種あり。

- (一) 左足を摺るが如くに前方(左側方)に踏出す。
- (二) 右足にて左足の位置を占めると同時に左足を前方(左側方)へ振り

出す。(三) 振り出したる足を體後(前)に急速に屈指同時に右足にて跳躍をなす、以上三拍子を繰りかへして行ふ。

二二 繚踏歩(反踏歩) (ラブイ、リンス、ステップ)

- (一) 左足を左側方へ摺り出す。(二) 右足にて左足の位置を占む左脚は左側方に擧ぐ。(三) 右方へ轉向し左足にて右足の位置を占め右脚は膝を十分屈して下腿を後方に振る。(二)(三)の(二)は右脚を右新方向に踏出す。(二)(三)は休む。

二三 跳躍摺歩 (マズルカ)

- (一) 左足を側方に摺り出す。(二) 右足尖を左踵の後ろに引きよす。(三) 右足尖にて上跳躍をなすと同時に左脚を上げ。

次の(二)(三)の(二) 左足を兩側前方に摺り出す。(二) 右足を少し後ろに踏みつ。(三) 右足尖にて上跳躍をなす同時に左右足の位置を變ず。次の六呼間は同上の要領により之れを繰りかへす。

二四 旋轉摺歩 (ウォルツ)

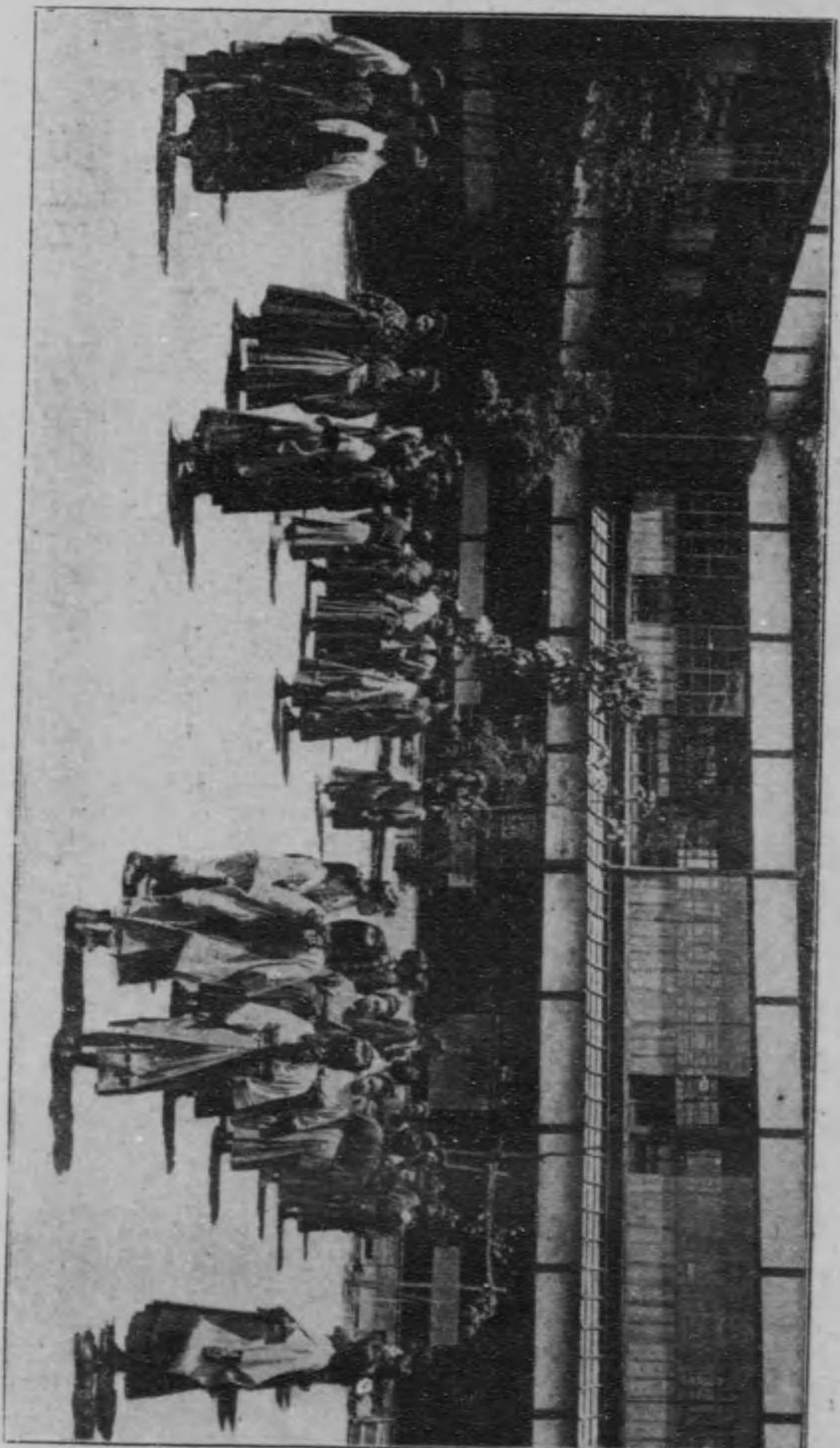
- (一) 左右少し前方に摺り出す。(二) 右足を右方に僅か踏出す(三) 左足にて足踏をなし左足尖を右足の踵に著け背面向となる。(四) 右足を後方にすり引きて左足の後に至らしめて少し右轉回す。(五) 左足を右足の左方に進む。(六) 右足にて軽く足踏をなし兩足を揃へ正面向となる。次の(二)(三)

(四)(五)(六) は同上の要領によりて繰り返して行ふ。



二五 跳躍旋回。

(一) 左(右)足一步前に軽く踏出す。(二) 後なる右(左)足を上げつ
つ前に踏出したる左(右)足を以て跳躍をなす。(三)(四) は更に
足を換へて行ふ。以上繰り返して行ふも、最初左足を出した
るときは右手を右手をとる但し二人對向にて行ふ。



第三 方舞 (Spina o dance)

一 クワドリール (Quadrille)

第一段

- 一 八呼間 黙禮をなす。
 - 二 八呼間 休止す。
 - 三 十六呼間 第一伍第二伍はライト、エンド、レフトにて位置交換して舊位に復る。
- 各自伍の者と右手をとり對向せる伍と通過の際手を放し各右生は中間を、各左生は外方を通過し對岸に至り右回りして兩伍

位置を交換す(八呼間)次で舊位置に復る。(八呼間)

- 四 十六呼間 セット、エンド、ターンをなす。
各伍の右生は内方(右前方斜)に、左生は外方(右後方斜)にセットを行ふ(八呼間)。次で自伍のもので兩手をとり左旋回(ターン)を行ふ。(八呼間)
- 五 十六呼間 レディース、チェーンを行ふ即ち對向伍の右生は連鎖行進を二回(十六呼間)行ひ全く舊位に復る。
- 六 八呼間 ガロップ對向各自伍は左手と左手、右手と右手をとり互に右方によけ踏替駆歩にて位置交換す。
- 七 八呼間 ハーフ、ライト、エンド、レフト(右生中央通過)にて位置

交換をなし全く舊位に復す。
續きて三伍四伍、一伍二伍三伍四伍、と順次之を復演す。

第二段

十六呼間休止。

- 一 八呼間 一伍の右生と二伍の左生斜左前後へフオアー、エンド、バックを行ふ。
- 二 八呼間 同上の二人クロス、オーヴァーにて左方を通り位置交換す。
- 三 八呼間 同上の二人斜右前後へフオアー、エンドバックを行ふ。

四 八呼間 同上の二人クロス、バックにて左方を通り位置交換して舊位に復す。

五 十六呼間 セット、エンド、ターンを行ふ。

次で三伍の右生、四伍の左生、一伍の左生、二伍の右生、三伍の左生及四伍の右生之を順次行ふ。

第三段 甲

十六呼間休止。

- 一 八呼間 一伍の右生二伍左生クロス、オーヴァーにて位置交換を行ふ。
- 二 八呼間 同上の二人(四人にてラインを作る)。

進み歸るとき中間にて互に左手をとり自伍のものと互に右手をとり四人一列の線を作る。

三 八呼間 四人ラインのまゝバランスを行ふ。

四 八呼間 ハーフ、プロムネード、互に左手を放し各自伍のものと右手をとりしまし、右方を通りて位置交換す。

五 八呼間 一伍の右生、二伍の左生は前、後へ、フォア、エンド、バックを行ふ。

六 八呼間 同上の二人ドサド(脊合前へ後へ)行ふ。

七 八呼間 一伍二伍(四人)フォア、エンド、バックを(前へ後へ)行ふ。

八 八呼間 ハーフ、ライト、エンド、レフトにて位置交換し全く舊位に復る。

次で三伍の右生四伍の左生 一伍の左生二伍の右生三伍の左生四伍の右生より始めて之を復演す。

第三段 乙

一 八呼間 ライト、エンド、アクロッス。右手をとりて位置交換す。

二 八呼間 右生は右手を上にして胸前にて兩臂を交叉して四人連手小圓を作る。

三 八呼間 足よりバランスを行ふ。

- 四 八呼間 ハーフ、プロムネードにて位置交換す。
- 五 八呼間 一伍二伍の右生前進して禮をなし後へ復る。
- 六 八呼間 一伍二伍の左生前進して禮をなし後へ復る。
- 七 八呼間 一伍二伍前へ後へ、フォア、エンド、バックを行ふ。
- 八 八呼間 ハーフ、ライト、エンド、レフトにて位置交換す、次で三伍四伍、一伍二伍、三伍四伍と順次之を復演す。

第四段

十六呼間休止。

- 一 八呼間 第一伍前後へ、フォア、エンド、バックを行ふ。
- 二 八呼間 一伍前進し左生は右生を二伍の左生に渡す。

- 三 八呼間 三人フォア、エンド、バックを(前後へ)行ふ同時に一番の左生は舊位に復る。
- 四 八呼間 三人前進し兩右生を一番の左生に渡す其の時兩生を内方より外方に一周せしめて渡す。
- 五 八呼間 三人前へ後へ、フォア、エンド、バックを行ふ、同時に二番の左生は舊位に復る。
- 六 八呼間 三人前へ進み四人連手圓形を作り同時に左足を引き禮をなす。
- 七 八呼間 四人左方に圓形のまゝ回り手を放し(自伍のもの)手をどり位置交換す。

八 八呼間 ハーフ、ライト、エンド、レフトにて位置交換す。
次で三伍、二伍、四伍と順次之を行ふ。

第五段

十六呼間休止。

一 十六呼間 各伍とも連手をなしフォアー、エンド、バック(前へ後へ)二回行ふ。

二 八呼間 一伍の右生二伍の左生は(斜左前後へ)フォアー、エンド、バックを行ふ。

三 八呼間 クロス、オーヴァーにて左方を通りて位置交換す。

四 八呼間 斜右前後へ、フォアー、エンド、バックを行ふ。

五 八呼間 クロス、オーヴァー、左方を通りて位置交換す。

六 十六呼間 セット、エンド、ターンを行ふ。

次で三伍の右生四伍の左生、一伍の左生、二伍の右生、三伍の左生、四伍の右生順次之を復行す。

最終に各伍連手フォアー、エンド、バックを前へ後へ二回十六呼間行ふ。

備考 第三段は甲、乙を二種掲げたれども一般に甲を演じるものとす。

二 コチロン (Cotillon Quadrille)

第一段

- 一 八呼間 黙禮をなす。
- 二 八呼間 休止す。
- 三 十六呼間 第一伍と二伍と右生になりてライト、エンド、レフトを二回行ふ。
- 四 十六呼間 第一伍は第三伍と第二伍は第四伍とレディース、チェインを行ふ。
- 五 八呼間 八人手をとり圓形となりフ、アーア、エンド、バックを行ふ。
- 六 八呼間 自伍と兩手をとり左方へターンを行ふ。

七 十六呼間 圓形に二列縦隊となりて右方へ散歩して舊位に復る。

以上第三伍と第四伍と行ひ次に第一伍と第二伍と行ふ(此際右生のチェインは左側對となす)次に第三伍と第四伍と行ふ(右生のチェインは左側對となす)。

第二段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 八呼間 第一伍と第二伍は右手を取りたるまゝフ、アーア、エンド、バックをなす。
- 三 十六呼間 第一伍と第二伍と右左になりて位置交換二回行

ふ。

四 十六呼間 各伍の右生十字旋回をなす同時に第一伍の左生は第三伍の左生と又第二伍の左生は第四伍の左生とセットの如く進みて其位置を換ふること二回なす。

五 八呼間 自伍と兩手をとり左方へターンをなす以上四十八呼間第三伍と第四伍とにて行ふ、但し十字旋回は各伍の左生行ふ、同時に第三伍の右生は第二伍の右生と又第四伍の右生は第一伍の右生と其の位置を交換す、次に第一伍と第二伍と行ふときは右生のムリネをなし第三伍と第四伍と行ふときは左生のムリネをなす而して第二回目には位置を換ふる其の左隣

伍となすものとす。

第三段

一 十六呼間 休止す。

二 八呼間 第一伍は第三伍へ第二伍は第四伍の前に往き黙禮をなす次の四呼間は四人にて手を取り圓形となりたるまゝ左方へターンをなす。

三 八呼間 最初の四呼間は圓形のまゝ右方へターンをなし黙禮をなす次の四呼間は速歩にて舊位置に復す。

四 十六呼間 第一伍と第二伍とレディース、チェーンをなす。

五 十六呼間 ダブル、レディース、チェーンをなす。

六 十六呼間 圓形の二列縦隊となり右方より散歩して舊位置に復る。

以上第三伍と第四伍と行ひ次に第一伍と第二伍と行ひ又第三伍と第四伍と行ふ。

但し第二回目のときは其の左側伍へ往くものとす。

第四段

一 十六呼間 休止す。

二 四呼間 第一伍は第三伍へ往き黙禮をなし右生を渡す。

三 四呼間 前項の三人にて左回す同時に一伍の左生舊位に復す。

四 四呼間 第一伍の左生と第三伍との三人圓列は右回して第二伍の前に往き黙禮す同時に第三伍の左生は舊位に復る。

五 四呼間 第一伍と第三伍の右生二人と第二伍と四人圓列となり左回す。

六 四呼間 前項の四人圓列は右回して第四伍の前に往き黙禮す同時に第二伍の左生は舊位に復る。

七 四呼間 第一伍第三伍第二伍の右生と第四伍との五人手を取りて左回す。

八 八呼間 前項の五人右回りをなし同時に第四伍の左生は舊位に復す。

九 八呼間 第四伍の左生の去りし所へ第一伍の左生入り來り
五人手を取り左廻りをなす。

一〇 八呼間 前項の如く右廻りをなし第一伍の左生は舊位置
に復る。

一一 十六呼間 左生四人は中央にて手を取りたるまゝ左廻し
又右廻す同様に第一伍の左生は第三伍の左生又第二伍の左生
は第四伍の左生と位置を換ふること二回行ふ。

一二 十六呼間 右生分れて各自伍と(右生は外方へ左生は内方
へ)セツトし互に自伍と兩手を取りターンをなす。

一三 十六呼間 圓形の二列縦隊となりて右方より巡りて舊位

置に
る。

以上第二伍より始め次に第三伍第四伍と順次行ふ。

第五段

一 十六呼間 休止す。

二 八呼間 各伍の左生は左向き右生は右向きとなり各伍の右
生は皆バランス四呼間及左方へ旋回四呼間なし前伍に移り右
生の位置を占む(左生は其位置に在りて媒介者となりて進まず
右生の相手となる)。

三 二十四呼間 前項を繰り返すこと三回行ふ。

四 十六呼間 各伍の右生中央に出でてダブル、チェーンを行ふ。

五 十六呼間 圓形の二列縦隊となりて右方より巡りて舊位置に復す。

六 十六呼間 八人にて連鎖行進を行ひ對岸にて自伍と默禮をなす。

七 十六呼間 自伍と兩手をとり二列縦隊となり舊位に復り默禮をなす。

八 八呼間 自伍とセツトを行ふ。

九 八呼間 各伍毎にターンを行ふ。

以上九十六呼間各伍の左生は皆左隣伍の右生にバランスしつづ前の如き順序に行ふダブル、チェインは左生が之を行ふ。

三 カレドニアン (Caledonians)

第一段

一 八呼間 默禮す右生左足と左生右足が内側の足を四呼間に斜後方に引きて上體を前方に傾け自伍の者に默禮し次の四呼間外側の足を引きて隣伍と默禮す。

二 八呼間 休止す。

三 八呼間 一番二番のムリネ(第一伍と第二伍と右手を十字に取り左方へ旋回をなす)此の時右生の手を上にする。

四 八呼間 左手と組み換へ右方へ十字旋回をなす。

五 八呼間 セット第一伍と第二伍は自伍のものとセットをなす。

七〇

六 八呼間 ターン前項の兩伍は伍毎に旋回をなし舊位に復す。

七 十六呼間 右生のチェインを行ふ 第一伍の右生と第二伍の右生とが斜左方に出で右手と右手を取り對向伍の左生と左手を取り右手を放ちて右廻し歸途につく又右生と右生とが右手と右手を取りて右廻し自伍と左手と左手を取り右廻し斯く右生が位置を換へる際は左生は右向きをなし右斜前方に出で、行ふときは自ら右生の左手を取るに至る復るや伍のものと左手と左手、右手と右手を取る、取りし時は右生は右肩を稍、

内、左生は左肩を稍、内に入れ對向をなす。

八 八呼間 ガロップを行ふ 左生は左足、右生は右足を側方に出し後足を前足の踵に接するや同時に前足を側方へ出し進み第一伍と第二伍と右肩を摩する如くなし位置を交換す。

九 八呼間 位置交換 第一伍と第二伍の右生伍の中間を通り舊位置に復る。

以上第二伍と第四伍と行ひ次に第一伍と第二伍と行ひ又第三伍と第四伍と行ふ。

第二段

一 十六呼間 休止す。

七一

- 二 八呼間 一番の左生フオーア、エンド、バックをなす。
- 三 八呼間 前項の如くフオーア、エンドバックを爲し終りに各伍の左生は半左向きとなり右生は半右向きをなす。
- 四 八呼間 各左隣生とセットを行ふ。
- 五 八呼間 兩手ターンをなす此の終りに左手と左手、右手と右手とに取換へて圓形の二列縦隊を作る(此の際左生は内側、右生は外側)。
- 六 十六呼間 左手と左手、右手と右手を取りたるまゝ圓形の二列縦隊にて圓く行進して左の舊位置に復へる(此のとき右生は隣伍の右生の位置を占む)。

以上第二伍の右生より始め次に第三伍次に第四伍行ふ此の終りに右生も左生も全く舊位置に復す。

第三段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 八呼間 第一伍の右生と第二伍の左生とフオーア、エンド、バックをなす。
- 三 八呼間 第一伍の右生と第二伍の左生とターンをなし舊位置に復へる。
- 四 八呼間 第一伍は互に右手を取りたるまゝ第二伍の中間を通り位置を交換す。

五 八呼間 互に右手を取りたるまゝ第二伍は第一伍の中間を通りて舊位置に復すると同時に各左生は左斜に右生は右斜に向く。

六 八呼間 隣生とセットをなす。

七 八呼間 兩手を取り左方へターンをなし其片手丈けを放つ。

九 八呼間 八人とも手を繋ぎ圓形を作りフォーア、エンド、バックをなす。

九 八呼間 隣伍と手を放ち各伍とも自伍と手を取りて左方へターンをなす。

以上第三伍と第四伍と行ひ此の際第三伍が第四伍の中間を通

り復へるときは反對になす次に第一伍と第二伍と行ふ此の際第二伍が第一伍の中間を通り復るときは反對になす次に第三伍と第四伍と行ふ此の際第四伍が第三伍の中間を通り復へるときは第三伍が第四伍の中間を通りて舊位置に復るものとす。

第四段

一 十六呼間 休止す。

二 八呼間 最初の四呼間は第一伍と第二伍の右生は三步進みて黙禮す次の四呼間第一伍及び第二伍の左生が三步進みて黙禮す此のとき左生前進すると同時に右生は舊位置に復る。

三 八呼間 第一伍及び第二伍は舊位置にて左生は後方に向き

兩手を販り左方へターンをなす終りに隣伍と對向す。

四 八呼間 各伍は隣生と四呼間バランスをなし四呼間ターンをして進む。

五 八呼間 新對向者と前項を復行す。

六 八呼間 新對向者即ち己が伍の者と前項を復行して之れを連れ歸る準備をなす(此の際左生は内、右生は外、右手と左手、左手と左手とを取る)。

七 十六呼間 各伍皆其の伍のものと散歩して舊位と反對の處に位置す。

以上第一伍と第二伍と復行し次に第三伍と第四伍と二回行ふ。

第五段

一 十六呼間 休止す。

二 十六呼間 第一伍は互に右手と右手、左手と左手を取りたるまゝ、徐かに圓内の右方より圓く散歩して舊位置に復る。

三 八呼間 各伍の右生四人出で、黙禮し直ちに舊位に復す。

四 八呼間 各伍の左生四人前項の動作をなす。

五 十六呼間 グランドチェインを行ひ進み反對の位置にて自伍のものど會し黙禮す。

六 十六呼間 相對向せる己が伍の者と右手と右手、左手と左手を取り(此のとき左生は内)相並び圓形の二列縦隊となり舊位置

に復へりターンを行ふ。

七 十六呼間 各伍の右生は己が伍の左生の前を通り左隣伍の左生と右手を取りてターンをなす次に又己が伍の左生の前を通り舊位置の右隣生と左手をとりて旋る。

(注意) 前項は左の如くなす方順序よきかと思はる右生は組の外を通り左隣生の左生と互に左手を取り旋り次に己が伍の左生と右手を取りて旋る。

八 十六呼間 各伍は散歩して舊位置に復へる。
以上第二伍第三伍第四伍と順次行ふ。

四 シングル、ランサーズ (Single lancers)

第一段

- 一 八呼間 黙禮す。
- 二 八呼間 休止す。
- 三 八呼間 第一伍と第二伍と互に右手と右手を取りたるまゝ、フ、ー、ア、エンド、バックを行ふ。
- 四 八呼間 第一伍の左生は第二伍の右生と第二伍の左生は第一伍の右生と同時に中央に進みて兩手を取りターンをなし手を放ち殆ど舊位置にかへる。

- 五 十六呼間 第一伍と第二伍と「中央通過」を二回行ふ。
 - 六 八呼間 各自皆隣生とセツトを行ふ。
 - 七 八呼間 各自は隣生とターンをなし舊位置に復へる。
- 以上三伍と四伍行ひ次に第一伍と二伍又第三伍と四伍行ふ。

第二段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 八呼間 第一伍第二伍とフォーア、エンド、バックを行ふ。
- 三 八呼間 第一伍第二伍の左生は互に右生を半ば右方へ引き出し己も半ば右向きとなり黙禮す。
- 四 八呼間 前項の兩伍は互に右方へセツトを行ふ。

- 五 八呼間 前項の兩伍は伍毎に左方へターンをなす(終りに於て右生は其の右手にて隣伍の左生の左手を取り、左生は左手にて隣伍の右生の右手を取りて四人づゝ線を作り相對向す)。
 - 六 八呼間 手繋ぎのまゝ兩列はフォーア、エンド、バックをなす。
 - 七 八呼間 各伍毎にターンをなす。
- 以上第三伍第四伍と行ひ次に第一伍と第二伍と行ひ又第三伍と第四伍と行ふ。

第三段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 八呼間 第一伍第二伍はフォーア、エンド、バックを行ふ。

三 四呼間 前項の四人中央に出で可嚀黙禮す。

四 四呼間 第一伍と第二伍と舊位にかへり伍のものと黙禮す

五 十六呼間 第一伍と第二伍とレディース、チェインを行ふ。

以上第三伍と第四伍と行ひ次に第一伍と第二伍と行ひ又第三伍と第四伍と行ふ。

第四段

一 十六呼間 休止す。

二 八呼間 第一伍は第三伍へ第二伍は第四伍へゆき黙禮す。

三 八呼間 第一伍は第四伍へゆき第二伍は第三伍へゆき黙禮す。

四 八呼間 第一伍と第二伍とは舊位に復へり自伍と黙禮す。

五 八呼間 第一伍と第二伍中央通過位置交換す。

六 八呼間 第一伍と第二伍中央通過舊位にかへる。

以上第三伍と第四伍と行ひ次に第一伍と第二伍と行ひ次に第三伍と第四伍と行ふ。

第五段

方舞に於ける各段は運動を始むる前十六拍子の休止をなせども本段は奏樂と同時に運動を始むるものとす。

一 十六呼間 各自グランド、チェインをなし對岸に於て己の伍のものと相逢ふに至る是に於て黙禮をなす。

- 二 十六呼間 グランド、チェーンを續け各自舊位置にかへり黙禮をなす。
- 三 八呼間 各伍は左の動作をなして左生の縦隊と右生の縦隊どを作る。
- 第一伍の左生は其右生を右方より導きて第四伍の右生の側方二歩の處に置き(第四伍の位置を後にして立たしむ)己は是れより三步横へ進みて位置を取る同時に第三伍第四伍第二伍と重複して位置す。
- 四 八呼間 前項の如く二列縦隊を作りたるまゝ休止す。
- 五 十六呼間 左縦列(即ち左生と右縦列(即ち右生)と其位置を換

ふること二回なす(此の時は右生は左生の前を通る)。

- 六 八呼間 左縦列は左外側へ右縦列は右外側へ折れめぐりて舊位にかへりつゝ直ちに左生は皆右向きとなり右生は皆左向きとなり相對向しつゝ四人手繋ぎをなす(此の際少しく退き兩列間を廣くす)。
- 七 八呼間 對向のまゝフォア、エンド、バックをなす。
- 八 八呼間 各伍は舊位にかへり己の伍のものと互に兩手を取り左方へターンをなす。

以上第二伍次に第三伍次に第四伍と順序に二列縦隊の先頭となり續行す但し最終に三十二呼間のグランド、チェーンを行ふ

ものとす。

左に各伍が先頭となりて縦列を作りし態形を示す。

右生 1 3 4 2

右生 2 4 3 1

(A) 第一伍先頭の時

(B) 第二伍先頭の時

左生 1 3 4 2

左生 2 4 3 1

右生 3 2 1 4

右生 4 1 2 3

(C) 第三伍先頭の時

(D) 第四伍先頭の時

左生 3 2 1 4

左生 4 1 2 3

五 ジャーマン、ランサーズ

第一段

一 八呼間 黙禮す。

二 八呼間 休止す。

三 八呼間 第一伍の左生と第二伍の右生とフォア、エンド、パ

ックをなす。

四 八呼間 前項の兩人進みて互に右手を取り左方へ旋回して

復る。

五 八呼間 第一伍と第二伍と中央通過二回行ふ(最初第一伍中

間を通る次は反對。

六 八呼間 各自皆隣伍と黙禮す。

七 八呼間 自伍と黙禮す(此のとき右生は組の内に出で左生は組の外へ出づ)。

八 八呼間 各伍は伍毎に右手のみを取りて左回す。

九 八呼間 各伍は伍毎に左手を取り右回す。

以上第三伍と第四伍と前要領により行ひ次に第一伍の右生と第二伍の左生と行ひ次に第三伍の左生と第四伍の右生と行ひ、次の第三伍の右生と第四伍の左生と行ふものとす但し二度目の位置交換は始めの反對になす。

第二段

一 十六呼間、休止す。

二 八呼間 第一伍フォーア、エンド、バックを行ふ。

三 八呼間 第一伍の左生は其右生を半右へ連れ出して之と黙禮をなす。

四 八呼間 第一伍兩人にて互に右手と右手とを取りて旋回す。

五 八呼間 前項の兩人左手に取り換へ旋回をなす(終りに第一伍及第二伍の右生は右隣伍の翼に左生は左隣伍の翼となり手繋ぎをなす)。

六 八呼間 對向せる二列横隊はフォーア、エンド、バックをなす。

七 八呼間 各自皆己が伍の者と互に右手を取り左方へターンをなす(此の際翼につきし者はガロップをなし自伍と右手と右手を取り旋回をなす方よろしからん)。

以上第二伍より始め次に第三伍次に第四伍と順次行ふ。

第三段

一 十六呼間 休止す。

二 四呼間 第二伍の右伍は斜左即ち第三伍の前に進む。

三 四呼間 第一伍左生は斜左即ち第四伍の前に進む。

四 八呼間 第二伍の右生第一伍の左生相對向して黙禮をなし舊位置へ背進す。

五 十六呼間 ダブルチェーンを行ふ。

以上第一伍の右生と第二伍の左生と行ひ次に第四伍の右生と第三伍の左生と行ひ次に第三伍の右生と第四伍の左生と行ふ。

第四段

一 十六呼間 休止す。

二 八呼間 第一伍は第三伍の前に至り四人同時に黙禮をなす。

三 八呼間 前項の四人圓く手を繋ぎ左回して皆舊位に復す。

四 八呼間 第一伍は第四伍の前に至り四人同時に黙禮をなす。

五 八呼間 前項四人圓く手を繋ぎ右回して皆舊位置に復す。

六 十六呼間 各自皆交叉黙禮を行ふ(八呼間各伍の右生は左生

の前を通り左隣伍に向ひ左生は右生の後を通り右隣伍に向ひ
黙禮す次の「八呼間」右生は左生の前を通り左生は後を通り隣伍
に黙禮して舊位置に復る。

以上第二伍より始め次に第三伍次に第四伍と順次行ふ。

第五段

一 十六呼間 休止す(正式は休止せず奏樂と同時に行ふ)。

二 十六呼間 グランド、チェーンをなし對岸に至り自伍と黙禮
す。

三 十六呼間 各伍皆自伍と右手と右手、左手と左手を取り舊位
置に復へり自伍と黙禮す。

四 十六呼間 第一伍の左生は其右生を導き轉回して之を右側
に置くと同時に第三伍第四伍第二伍と重複して位置す、八呼間
其場に於て休止す。

五 十六呼間 内側の足より進み始め前進す(若し側方に舞踏伍並び
居るときは黙禮をなし
終りに歸途に向ふ側方に伍
なきときはパランスを行ふ)次の八呼間は復りて行ふ。

六 十六呼間 左列は左へ右列は右へ折れて行進し元の二列縦
隊となり直に右左向をなし横隊となり相對向しつゝ手繋ぎを
なす。

七 八呼間 兩列のフォーア、エンド、バックを行ふ。

八 十六呼間 各伍皆舊位に復へり右手を取り左方へターンを

なす。

以上第二伍第三伍第四伍と順次行ふ。
但し最終三十二呼間の連鎖行進を行ふものとす。

六 サラトガ、ランサーズ (甲種)

第一段

- 一 八呼間 黙禮をなす。
- 二 八呼間 休止す。
- 三 八呼間 第一伍は第三伍と第二伍は第四伍と同時にフオーア、エンド、バックを行ふ。

- 四 八呼間 第一伍は第三伍と第二伍は第四伍と互に兩手を取り左方へターンをなし復る。
 - 五 八呼間 第一伍と第三伍と第二伍は第四伍とクロース、オウバーをなす。
 - 六 八呼間 同上の動作をなし舊位に復る(此の時は第三伍は中間を通る)。
 - 七 八呼間 隣生とセットを行ふ。
 - 八 八呼間 各自隣生と左方へ兩手ターンをなし舊位に復る。
- 以上第三伍は第二伍と第四伍は第一伍と行ひ次に第一伍は第四伍と第二伍は第三伍と行ひ次に第三伍は第一伍と第四伍は

第二伍と行ふ。

第二段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 八呼間 八人圓列となりフォーア、エンド、バックをなす。
- 三 八呼間 各伍出で、黙禮して退き舊位に復る。
- 四 八呼間 各伍は自伍とセットをなす。
- 五 八呼間 各伍は自伍と舞踏姿勢のまゝ旋回し第一伍(第二伍)の左生は第四伍(第三伍)の右翼となり第一伍(第二伍)の右生は第三伍(第四伍)の左翼なり列を作る。
- 六 八呼間 四人づゝ手繋ぎのまゝフォーア、エンド、バックをなす。

す。

七 八呼間 各伍は自伍と舞踏姿勢のまゝ旋回をなす。

以上繰り返す事を四回行ふ、但し線の作り方は毎回方向を換ふべし。

第三段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 四呼間 各伍の右生中央に出づ。
- 三 四呼間 各伍の左生出で、圓形に手繋ぎをなし右生を圍む。
- 四 八呼間 右生は叮嚀に黙禮して左生の手の下を退き出で兩左生の肘部に兩手を軽く置く。

- 五 十二呼間 前項の八人は其儘ガロップにて左回す。
- 六 四呼間 各伍は舊位置に於て舞踏姿勢旋回をなす。
- 七 八呼間 第三伍、第四伍は別れて第一伍、第二伍の方へ線を作りフォア、エンド、バックをなす。
- 八 四呼間 各伍の左生中央に出づ。
- 九 四呼間 各伍の右生出で、圓形に手繋ぎして左生を圍む(此の時左生は右生の方へ向く)。
- 一〇 八呼間 各生伍毎に黙禮し後ち左生は皆左手を出して十字形に交叉し其手を以て右生の腰部を擁す右生は左生の上臂に左手を軽く置く。

- 一一 十二呼間 前項の八人はそのまゝガロップにて右回す。
 - 一二 四呼間 各伍は舊位置に於て舞踏姿勢にてまわる。
 - 一三 八呼間 第三伍、第四伍は別れて第一伍、第二伍の方へ線を作りたるまゝフォア、エンド、バックをなす。
 - 一四 八呼間 伍毎に旋回を行ふ。
- 以上四十八呼間づゝ二回行ふ。

第四段

- 一 十六呼間 休止す。
- 二 十六呼間 第一伍は第三伍の前に又第二伍は第四伍の前に到り黙禮して其對伍の右生をも導き右方よりめぐりて第一伍

は第四伍へ第二伍は第三伍へ渡す。

三 八呼間 第一伍、第二伍は舊伍に復り黙禮をなす。

四 八呼間 前項の兩伍はライト、エンド、レフトを行ふ。

五 八呼間 第三伍と第四伍とライト、エンド、レフトを行ふ。

六 八呼間 第一伍と第二伍とライト、エンド、レフトを行ふ。

七 八呼間 第三伍と第四伍とライト、エンド、レフトを行ふ。

八 十六呼間 第三伍と第四伍の左生は其新來の右生を連れ第

三伍は第二伍へ第四伍は第一伍へ往きて黙禮し其の伍の右生

をも導き第三伍は第一伍へ第四伍は第二伍へ右方よりめぐり

進みて渡す。

九 八呼間 第三伍と第四伍は舊位置に復り黙禮をなす。

一〇 八呼間 第三伍と第四伍はライト、エンド、レフトをなす。

一一 八呼間 第一伍と第二伍と同上。

一二 八呼間 第三伍と第四伍と同上。

一三 八呼間 第一伍、第二伍と同上。

以上第一伍、第二伍は左側へ行ひ、次に第三伍、第四伍も其左側へ行ふ。

第五段

一 十六呼間 休止す(通常は奏樂と同時に運動を行ふ)。

二 三十二呼間 全體にてグラウンド、チェインを行ひ對岸に於て

自伍と會し右手と右手、左手と左手を取りたるまゝ左回して舊路を歩みて舊位に復し伍の者と黙禮をなす。

三 十六呼間 第一伍は右方より組の内方をめぐりて舊位に至り組を後ろにして停止す此の際第一伍の後ろに第三伍第四伍第二伍と重りて右生は右列左生は左列を作る。

四 十六呼間 各伍は體前にて手を取りたるまゝ左側へガロップをなし又右側へガロップをなすこと二回す(但しガロップ四呼間づゝ)。

五 十六呼間 右生は右側へ左生は左側へ折れて進み第二伍の舊位にて先頭は相會して第一伍の舊位置に向きて進みて更に

外側へ四人づゝ別れて線を作る。

六 八呼間 兩線は手繋ぎのまゝフォーア、エンド、バックを行ふ。

七 八呼間 皆手を放ちて伍のものと舞踏姿勢のまゝ旋回を行ふ。

以上の如く最初連鎖行進をなし次に第二伍(先頭となりしとき)は四、三、一と並ぶ先頭となりて演じ次に第三伍(二、一、四)次に第四伍(一、二、三)と順次行ふ。

但し最終に於て三十二呼間のグラウンド、チェーンを行ひ全く終る。

七 ナシヨナル、クワドリール

第一段

- 一 八呼間 休止。
- 二 八呼間 黙禮。
- 三 八呼間 一伍二伍フオーア、エンド、バック(前後へ行ふ)。
- 四 八呼間 一伍二伍は右側對に行き禮をなす。
- 五 十六呼間 右手ムリネ(右手十字旋回をなす八呼間、左手十字旋回をなす八呼間(二伍と三伍、二伍と四伍とムリネを爲す)終りに三伍四伍は左右に別れて一伍二伍の外側につきてライ

ンを作る。

- 六 八呼間 線のまゝ、四人連手にてバランス行ふ(右方より)。
- 七 八呼間 各對兩手ターンをなしつゝ、舊位置に復る次で三伍四伍、一伍二伍、三伍四伍と順次之を復演す、但し第三回第四回は左方に行く。

第二段

- 一 八呼間 一伍二伍フオーア、エンド、バック(前後へ行ふ)。
- 二 八呼間 ドサド(脊合前へ後へ行ふ)一伍二伍。
- 三 八呼間 三伍四伍はフオーア、エンド、バックを前後へ行ふ。
- 四 八呼間 三伍四伍はドサド(脊合前後へ行ふ)。

- 五 八呼間 各伍の右(左)生四人中央へ前進(二分の一回轉し對手に對向し四人連手す)。
- 六 八呼間 四人連手ターン(右方へ旋回し舊位に復り對手に對向す)。
- 七 十六呼間 各伍はセット、エンド、ターンをなし舊位置に復る。次で三伍四伍一伍二伍、三伍四伍と順次之を復演す、但し第二回第四回は左生中央に進むなり。

第三段

- 一 八呼間 一伍二伍の右左生は前後へフオーア、エンド、バックを行ふ。

- 二 八呼間 右生二人のみクロス、オーヴァにて位置交換す。
- 三 八呼間 三伍四伍の右(左)生は前後へフオーア、エンド、バックを行ふ。
- 四 八呼間 クロス、オーヴァにて右生位舊交換。
- 五 十六呼間 各伍新對手と徐々に禮をなし右手を取り回る右手旋回續て車輪行進をなして最終に右手を上にして兩臂を前方に組み大散歩の準備をなす。
- 六 十六呼間 グランド、プロムネード。
- 次で順次三回之を復演す、第二回第四回は左生フオーア、エンド、バック及びバックス、オーヴァをなす。

第四段

- 一 八呼間 第一伍二伍は前後へフォア、エンド、バックを行ふ。
- 二 八呼間 一伍二伍は右側對に行き禮、終に一伍二伍は別れてラインを作る。
一伍二伍は最終に分れて三伍四伍の右側左側に並列す(第二回及第四回の時は三伍四伍は分れて一伍二伍の左右側に並列す)
- 三 八呼間 四人連手線の儘フォア、エンド、バックを前後へ行ふ。
- 四 八呼間 各四人前へ三伍四伍後へ。
各四人四歩前進し一伍二伍は停止し、三伍四伍は各自の位置に

復る、第二回第四回るときは三伍四伍は停止し一伍二伍は各自の位置に復る。

最終に停止異對の左右生は中央に面して並列す。

- 五 八呼間 一伍二伍は前後へフォア、エンド、バックを行ふ、一伍の右生と二伍の左生一伍の左生と二伍の右生は右手を連れ四歩前進し四歩後進す。

- 六 八呼間 一伍二伍前進兩手ターンにて各自舊位置に復る、次で三伍四伍、一伍二伍、三伍四伍より始め之を復演す、但し第三回及第四回るときは左側對に行く。

第五段

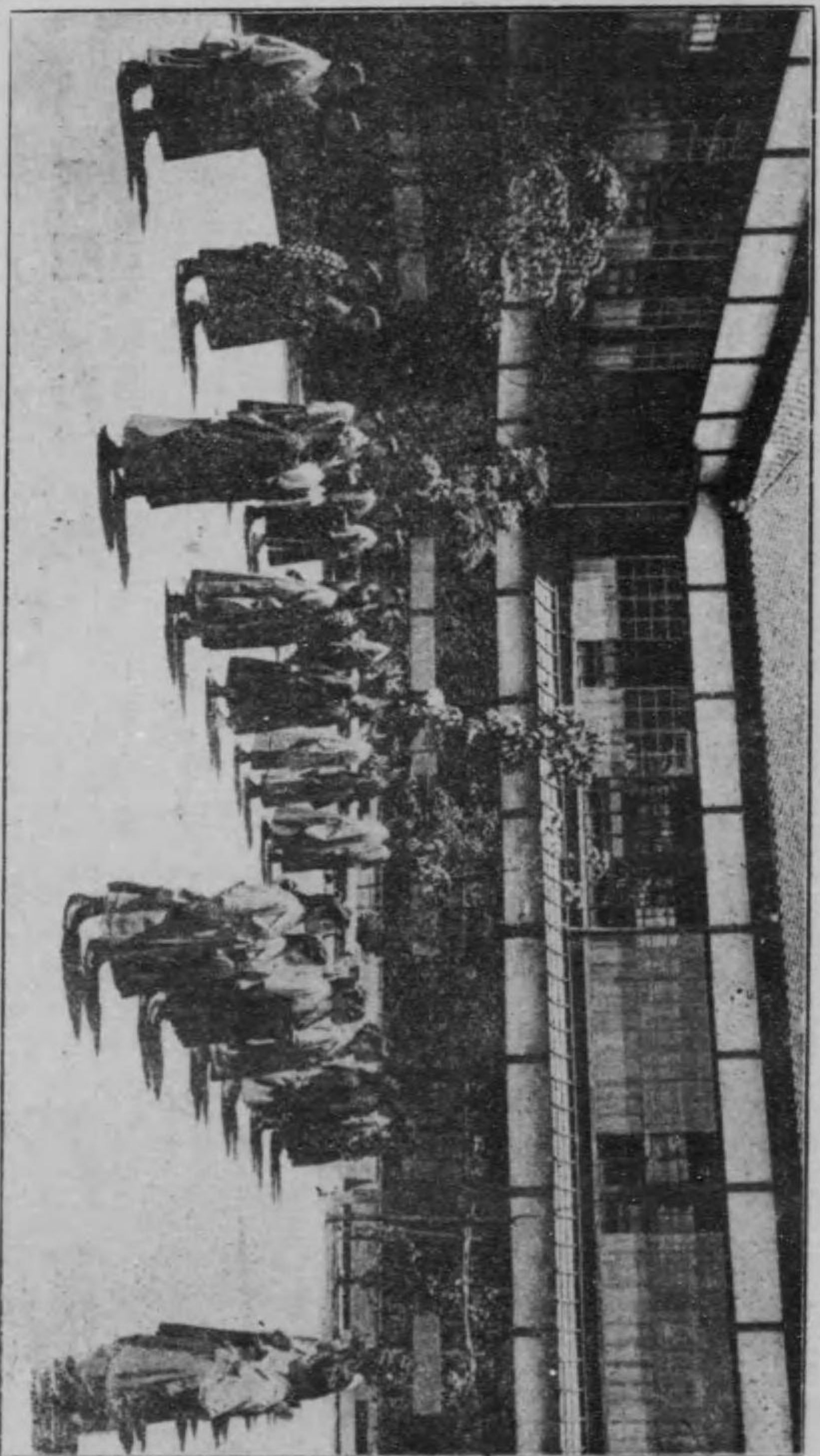
- 一 十六呼間 各伍共連手ターン(最終に舊位置に復る。
各八人は連手左足より始め左に旋回し各自舊位置に復り中央
に面し並列す。
- 二 十六呼間 各右生右側對の左生の前に行き禮をなし右手を
とり回る(ターン)。
四人の右生は同時に右側對即ち左生の前に行き少しく右によ
りて徐々に禮をなす(八呼間次で右手を連ね右回旋(ターン)をな
し最終に禮をなす。
- 三 十六呼間 各右生次對の左生の前に行き禮をなし右手ター
ン。

- 四 十六呼間 各右生次對の左生の前に行き禮をなし右手ター
ン。
- 五 十六呼間 各右生自伍の左生の前に行き禮をなし右手ター
ン。
- 六 十六呼間 一伍二伍クロス、オーヴァ、エンド、バック(位置交
換最初に一伍中央通過す)。
一伍は連手内方通過對岸に行きて最終に内方に二分の一回轉
をなし二伍は左右に分れ外方通過し對岸に行き右生は内方に
左回轉、左生は右回轉をなす。
- 七 十六呼間 三伍四伍クロス、オーヴァ、エンド、バック(位置交

換最初に三伍は中央を通過す。

八 十六呼間 各生は隣生と右手ターンをなし自伍のものと左手ターンをなす、尙一回之を復演す、次に全體連手左に回旋す(十六呼間次に全對前へ對向對と禮をなす(八呼間)但し第二回の時は四伍及二伍は中央を通過す。

圖 九 第 三



第四 對 舞

一 プレーン、クワドリール

第一段

黙禮十六呼間。

一 十六呼間 一番と二番とはライト、エンド、レット(位置交換)をなす。

二 十六呼間 各番は自伍のものとセット、エンド、タインを行ふ。

三 十六呼間 一番と二番はレディース、チェインを行ふ。

四 八呼間 一番と二番とはハーフ、プロムネードを行ふ(半散歩

にて位置交換)

五 八呼間 ハーフライト、エンド、レフトにて舊位置に歸る。

以上六十四呼間一番二番復行す。

第二段

一 八呼間 一番の右生と二番の左生とは斜右方へフォア、エンド、バックを行ふ。

二 八呼間 同上の二人は互に左方を通過して位置の交換をなす。

三 八呼間 同上の二人は右斜前方へフォア、エンド、バックを行ふ。

四 八呼間 同上の二人は舊位置に復る。

五 十六呼間 各自伍のものとセット、エンド、ターンをなす。

以上四十八呼間 一番の左生、二番の右生行ひ次で一番の右生は二番の左生と行ひ次で一番の左生、二番の右生と行ふ(交互右左生四回行ふ)。

第三段

一 十六呼間 一番の右生、二番の左生前進して互に右手をとり左方へ回る(八呼間)直に左手をとり右回りをなしラインを作り自伍のものと互に右手をとる(八呼間)四人のラインを作る。

二 八呼間 右足よりバランスを行ふ。

三 八呼間 左手をとき一番と二番と位置の交換をなす。

四 八呼間 一番の右生、二番の左生フォーア、エンド、バックを行ふ。

五 八呼間 同上二人は前に進み出で黙禮をなし退却す。

六 八呼間 一番二番はフォーア、エンド、バックを行ふ。

七 八呼間 一番、二番はハーフライトエンド、レフトを行ふて舊位置に復る。

以上六十四呼間、一番左、二番右と行ひ繰りかへすこと四回。

第四段

一 八呼間 第一列の奇数伍と對岸第二列の偶数伍とはフォー

ア、エンド、バックをなす(自伍のものと互に右手をとりたる儘)。

二 八呼間 前項の各伍は進みて對岸に至り對伍生に自伍の右生を渡す右生は對伍の左生の左側につき左生を中にして三人一伍となる。

三 八呼間 三人横隊のまゝフォア、エンド、バックを行ふ同時に右生を渡したる一人の左殘生は舊位置に退く。

四 八呼間 三人伍の左生は兩側の右生を連れたまゝ對岸に至り兩側の右生二人を左生に渡し一人となる同時に右二生は外方へ一回轉して左生の兩側につく。

五 八呼間 三人はフォア、エンド、バックを行ふ同時に左殘生

一人は退歩にて舊位置につく。

六 八呼間 三人伍生は進で對岸に至り黙禮をなし四人圓形となり手を列ぬ。

七 八呼間 四人手をとりたるまゝ左へ回りて兩伍とも位置の交換をなす。

八 八呼間 位置交換(ハーフライイト、エンド、レフト)して舊位置に復す。

以上六十四呼間同上の要領により反對の伍より前進をなし繰り返す(四回)。

第五段

- 一 八呼間 兩列(第一列、第二列)とも手をとり長さ一線を作りフ
ォーア、エンド、バックを行ふ。
- 二 八呼間 前項の通り長線を作りたるまゝフォーア、エンド、バ
ックをなす。
- 三 八呼間 第一列の奇數伍の右生と第二列(對岸列)の偶數伍の
左生とは左斜前方へ同時にフォーア、エンド、バックを行ふ。
- 四 八呼間 前項二人は右斜前方へフォーア、エンド、バックを行
ふ。
- 五 八呼間 前項二人は其位置を交換す。
- 六 八呼間 同上二人は右斜前方へフォーア、エンド、バックを行

ふ。

- 七 八呼間 同上二人は互に左方を通過し尙舊位を通りつゝセ
ットをなし舊位置に復る同時に殘生は前方より同上二人の前
進を見てセットを行ふ。
- 八 八呼間 各自伍のものどターンを行ふ兩手をとる。
以上六十四呼間、同上の要領により反對生より運動を起す各交
互反對に動作を行ふ(四回)。
最終に於て交叉黙禮を行ふ。

二 コントラ、ダンス

對向二列縦隊にて其間は約五歩にして先頭より一二三四の番號を附す(先づ一組を八人又は十人位にして行ふを可とす)説明は八人を一組として左に記す。

- 一 八呼間 第一列の一番第二列の四番中央に進み出で禮をなし舊位置に復る。
- 二 八呼間 第二列の一番及第一列の四番同上。
- 三 八呼間 第一列の一番第二列の四番中央へ前進右手ターン(右手旋回舊位に復る)。
- 四 八呼間 第二列の一番第一列の四番同上。
- 五 八呼間 第一列の一番第二列の四番左手ターン(左手旋回舊

位置に復る。

- 六 八呼間 第二列の一番第一列の四番同上。
- 七 八呼間 第一列の一番第二列の四番兩手をとり左方にターン。
- 八 八呼間 第二列の一番第一列の四番同上。
- 九 八呼間 第一列の一番第二列の四番兩手をとり中央にて右方へターン(舊位置に復る)。
- 一〇 八呼間 第二列の一番及第一列の四番同上。
- 一一 八呼間 第一列の一番及第二列の四番ドサド(左方より右

方へ舊位へ復る。

- 一二 八呼間 第二列の一番及第一列の四番同上。
- 一三 四呼間 第一列の一番及第二列の一番右手ターン(中央にて左旋回す)。
- 一四 四呼間 同生組の二番と左手ターン(二番の位置にて右方旋回す)。
- 一五 四呼間 一番生兩人右手ターン(中央にて左旋回)。
- 一六 四呼間 同生は組の三番と左手ターン(三番の位置にて右旋回す)。
- 一七 四呼間 一番生兩人中央にて右手ターン(中央にて左旋回

す)。

- 一八 四呼間 同生組の四番と左手ターン(四番の位置にて右旋回す)。
- 一九 八呼間 一番生兩人右手ターン(四呼間)次で(五)(六)の間に左手をも體前にどり先頭の方に面す(七)(八)呼間は休止す。
- 二〇 八呼間 兩生は先頭の所へ進む(四呼間)横列の先頭となる終の四呼間にて二番三番四番は先頭の方に向き縦列となる。
- 二一 兩生とも外方に折れて進む一番は四番の位置を占めて對向す。
- 二二 八呼間 二番三番四番は一番の前を通過し一番二番三番

の舊位置につき對向し四人連手をなす。

二三 八呼間 兩列共前後へフォア、エンドバックを行ふ。
以上引續き尙三回行ひ各生舊位置に復す。

三 ノーマル、ダンス

四の番號を附し約四歩の間隔をとりて對向偶數生は(二番四番)奇數の方による。

第一段

- 一 八呼間 黙禮す。
- 二 八呼間 休止す。

三 八呼間 一番及二番は右手をとり合ひてフォア、エンド、バックをなす。

四 八呼間 一番二番對向のものと通常通過にて位置交換をなす。

五 八呼間 以上のものガロップにて舊位置に復す。

六 八呼間 一番は二番と三番は四番と對向し右手をとりてバ
ランスをなす。

七 八呼間 兩手をとりてターンをなす。

八 八呼間 全體にて手を繋ぎ第一列フォア、エンド、バックを
なす。

九 八呼間 第二列フォア、エンド、バックをなす。

一〇 八呼間 第一列第二列同時にフォア、エンド、バックをなす。

以上三番四番より始めて行ひ次に一番二番より始めて行ひ次に三番四番より始めて行ふべし。

第二段

一 八呼間 黙禮をなす。

二 八呼間 休止す。

三 八呼間 一番及三番兩手を腰にとりて右斜へフォア、エンド、バックをなす。

四 八呼間 以上の者左斜へフォア、エンド、バックす。

五 八呼間 以上の者左方を通りて對向の者と位置交換をなす。

六 八呼間 交換したる場所より右斜へフォア、エンド、バックをなす。

七 八呼間 左斜へフォア、エンド、バックをなす。

八 八呼間 左方を通り舊位に復す。

九 八呼間 一番は二番と三番は四番と對向し右手をとりてバックをなす。

一〇 八呼間 兩手をとりてターンをなす。

一一 八呼間 全體にて手を繋ぎ第一列フォア、エンド、バック

をなす。

一二 八呼間 第二列フ、オーア、エンド、バックをなす。

一三 八呼間 第一列第二列同時にフ、オーア、エンド、バックをなす。

以上二番及四番より始めて行ひ次に一番及三番より始めて行ひ次に二番及四番より始めて行ふ。

第三段

一 十六呼間 休止す。

二 八呼間 一番二番右手をとりてフ、オーア、エンド、バックをなす。

三 八呼間 以上のもの更に進み出で中央にて右手をとり合ひムリネをなす。

四 八呼間 左手を取り換へてムリネをなし舊位置に復る。

五 八呼間 一番二番對向してセットを行ふ。

六 八呼間 以上の者兩手をとりてターン。

七 十六呼間 一番二番對向のものどレディー、チェーンを行ふ。

八 八呼間 以上のもの通常通過にて位置交換をなす。

九 八呼間 ガロップにて舊位に復す。

一〇 一番は二番と、三番は四番と對向し右手をとりてバランスを行ふ。

- 一 八呼間 以上の者兩手をとりてターンをなす。
- 二 八呼間 全體にて手を繋ぎ第一列フオーア、エンド、バックを行ふ。

- 三 八呼間 第二列フオーア、エンド、バックをなす。

- 四 八呼間 第一列第二列同時にフオーア、エンド、バックをなす。

以上三番四番より始めて行ひ次に一番二番より始めて行ひ次に三番四番より始めて行ふべし。

第四段

- 一 八呼間 黙禮をなす。

- 二 八呼間 休止す。

- 三 八呼間 一番二番右手をとり合ひてフオーア、エンド、バックを行ふ。

- 四 八呼間 三番四番右手をとり合ひてフオーア、エンド、バックを行ふ。

- 五 八呼間 一番三番兩手を腰にとりて右斜へフオーア、エンド、バックをなす。

- 六 八呼間 同左斜へフオーア、エンド、バックをなす。

- 七 八呼間 二番四番兩手を腰にとりて右斜へフオーア、エンド、バックを行ふ。

八 八呼間 同左斜ヘフ、ォーア、エンド、バックをなす。

九 八呼間 一番二番對向のものと通常通過にて位置交換をなす。

一〇 十六呼間 交換したる場所よりレディー、チェインをなす。

一一 八呼間 ガロップにて舊位に復す。

一二 八呼間 三番四番對向の者と通常通過にて位置交換をなす。

一三 十六呼間 交換したる場所よりレディー、チェインをなす。

一四 八呼間 ガロップにて舊位に復す。

一五 八呼間 一番は二番と三番は四番と對向し右手を取りてバランスをなす。

一六 八呼間 以上の者兩手をとりにてターンをなす。

一七 八呼間 全體にて手を繋ぎ第一列フオーア、エンド、バックを行ふ。

一八 八呼間 第二列フオーア、エンド、バックをなす。

一九 八呼間 第一列第二列同時にフオーア、エンド、バックをなす。

以上三番四番より始めて行ひ次に一番二番より始めて行ひ次に三番四番より始めて行ふべし。

第四段は間違ひ易き故下級生には課せざるをよしとす。

四 ジャーマン、クワドリール

第一段

最初十六呼間に禮を行ふ。

一 八呼間 各自伍のものと右手をとり對向せる伍と進行して中間にて逢ひ對向の者と互に右手をとり通り過ぎ自伍の者と互に左手をとり右手を放して對岸に到り右回して兩伍位置を全く交換す(一番と二番と位置交換以下五段まで之の要領たるべし)。

二 八呼間 位置交換。

同上の要領により復行して全く舊位置に復す。

三 八呼間 自伍のものとバランスを行ふ。

四 八呼間 自伍の者と互に右手をとりターンを行ふ。

五 十六呼間 第一番右生と第二番右生とチェインを行ふ(レディース、チェイン)。

六 八呼間 第一番と第二番とガロップにて位置交換す但し互に右方を通る。

七 八呼間 位置交換をなし全く舊位置に復る(第二と同じ動作なり)。

第二段

- 一 八呼間 第一番の左生第二番の右生は同時に半左斜の方向に前進及退歩をなす(フォーア、エンド、バック)。
- 二 八呼間 同上の二人は右斜前方へフォーア、エンド、バックを行ふ。
- 三 八呼間 同上の二人は互に左方を通過して位置の交換をなす。
- 四 八呼間 同上の二人は右斜の方向へフォーア、エンド、バックを行ふ。
- 五 八呼間 同上の二人は互に半左向の方向へ弧形に進行し自

伍の者の正面一步の所に到り止る。

六 八呼間 自伍の者とバランスを行ふ。

七 八呼間 自伍の者と互に右片手をとりてターンを行ひ舊位置に復す。

次の五十六呼間同上の要領により第一番の右生と第二番の左生とより行ふ。

第三段

一 八呼間 第一番の左生と第二番の右生と相進みて互に右手をとり通過し右手を放ち對岸に至り左生は右肩を引き、右生は左肩を引き回りにて相對向す。

- 二 八呼間 同上の二人は中間に進み出で互に左手をとり通過し左手はとりたるまゝ、外方の右手を伸して自伍の殘生と右手をとりラインをつくる。
- 三 八呼間 ラインをつくりたるまゝ右足よりバランスを行ふ終に中間のとりし左手のみをどく。
- 四 八呼間 自伍の者と右手をとりしまゝ互に對岸に進み行き兩者互に位置交換す。
- 五 八呼間 位置の交換なせるまゝ第一番の左生、第二番の右生は相向ひてフオーア、エンドバックを行ふ。
- 六 八呼間 同上の二人はドサドを行ふ(二人左方より進みて互

に右方に避けて右方より背面の退歩をなす。

- 七 八呼間 各番向ひてフオーア、エンドバックを行ふ。
- 八 八呼間 位置交換をなし全く舊位に復す(一段第二項の動作たるべし)。

次の六十四呼間は第一番の右生第二番の左生と行ふ尙二回同上の要領によりくり返し行ふ。

第四段

- 一 十六呼間 シャッセクロワゼー(交叉默禮)を行ふ。
- 二 八呼間 第一番生はフオーア、エンドバックを行ふ。
- 三 八呼間 第一番の右生一人のみ進みて第二番生の左側に位

置を占め第二番の右生の左手を右手にてとり少しく上げて門の如くなす。

四 八呼間 前項にて右兩人は門を作りしまゝ進み對岸の一番生の位置に著す第一番の左生は門を作りて行進し來る兩生と同時に發足して門の下をくゞりて對岸第二番左生の右側につく。

五 八呼間 第一番の左生と第二番の右生と相向ひ進みて位置を交換す。

六 八呼間 各伍とも自伍の位置にてバランスを行ふ。

七 八呼間 自伍の者と右片手ターンを行ふ。

以上第二番より同上の要領により六十四呼間行ひ次で三回復行す。

第五段

本段はAとBとの二種に分つ。

Aの部

一 八呼間 第一番の二人はフォーア、エンド、バックを行ふ。

二 八呼間 第一番の左生のみ進んで第二番の右側につき右手にて第二番の右手をとる同時に第二番の左生は左手にて右生の左手をとる次で各左生は右生の背後にて右手と左手とをとりて三人横隊になり右生を擁する如くす。

- 三 十六呼間 右生を擁したる三人は二回フォア、エンド、バックを行ふ。
- 四 八呼間 第一番の右生は進んで對岸なる三人の前に行き、禮をなし少し左方へ寄り四人手を連ねて圓形を作る。
- 五 八呼間 四人連手のまゝ左回をなし第一番生は二番の位置に至り止る同時に第二番生は二人(駈足にて第一番の位置に至る)。
- 六 八呼間 先頭より二伍四人にてラインを作り相對向したる第二番とフォア、エンド、バックを行ふ。
- 七 八呼間 第一番と第二番と位置交換をなす(第一段第二項に

同じ。

以上の要領により第二番より始め六十四呼間行ふ。

(AよりBにうつるときは十六呼間の休止をなす)。

Bの部

- 一 八呼間 第一番の左右生二人はフォア、エンド、バックを行ふ。
- 二 八呼間 第一番の右生のみ進んで對岸なる第二番の左側につき三人の横隊を作り第二番の左生を擁す、但し手のとり方は前の要領に同じ。
- 三 十六呼間 左生を擁したるまゝ二回フォア、エンド、バック

を行ふ。

一四六

- 四 八呼間 第一番の左生は進んで對岸なる三人の前に至り黙禮をなし少し右の方へ寄り四人連手して圓を作る。
- 五 八呼間 左回して第一番は第二番の位置に至り止り第二番は駈足にて第一番の位置に至る。
- 六 八呼間 隣伍と手をとり四人宛ラインを作りフォア、エンド、バックを行ふ。
以上六十四呼間第二番より行ふ。

第六段

- 一 十六呼間 各左生は右生を右に連れ八呼間前進し八呼間復

る。

最初八呼間進み右回但し内方へ右生を回すして舊位に歸る三歩前にて手を放し右生を舊位置に復らしめ左生は後より相對し列線を正す。

- 二 八呼間 相對して自伍のものとバランスを行ふ。
- 三 八呼間 自伍の者と右片手ターンをなす。
- 四 八呼間 各伍ともフォア、エンド、バックを行ふ。
- 五 八呼間 各組とも前方に進み伍の右生を對岸左生に渡し對岸の右生を連れて各舊位置につれ復る。
- 六 十六呼間 各番相對してレタイス、チェーンを行ふ。

一四七

- 七 八呼間 各番フォア、エンド、バックを行ふ。
- 八 八呼間 各番兩人前方に出で、右生を交換し退きて舊位置に復す之にて全く最初の伍の左右生と揃ふ。
- 九 十六呼間 六段第一の要領によりグラウンド、プロムネードを行ふて舊位に復す。
- 一〇 八呼間 自伍のものとバランスを行ふ。
- 一一 八呼間 自伍の者の右片手ターンを行ふ。
- 一二 八呼間 各伍の右生のみフォア、エンド、バックを行ふ。
- 一三 八呼間 各伍の左生のみフォア、エンド、バックを行ふ。
- 一四 八呼間 各伍の右生のみ前進して先頭の方より四人あて

- にて圓形を作りて兩手をとり左回りをなす。
- 一五 八呼間 同上の四人圓形のまゝ右回をなす。
- 一六 八呼間 同上の四人互に右手をとり十字旋回をなす、但し左方へ(ムリネ)。
- 一七 八呼間 同上右四人は左手にとりかへ右方へ十字旋回をなす終にとりたる手は放さず停止し自伍の左生と互に右手をとり十字形の四端をのばす。
- 一八 八呼間 八人十字形のまゝ右足よりバランスを行ふ。
- 一九 八呼間 十字形の中央なる左手を放し各自伍のものごと右手ターンを行ひつゝ舊位置に復す。

二〇 十六呼間 第一項の如くグラウンド、プロムネートを行ひ舊位に復す。

二一 八呼間 自伍のものとバランスを行ふ。

二二 八呼間 自伍のものと右片手ターンを行ふ。

二三 八呼間 各伍の左生フオーア、エンド、バックを行ふ。

二四 八呼間 各伍の右生フオーア、エンド、バックを行ふ。

二五 八呼間 各伍の左生前進し對者と四人にて圓を作り連手のまゝ左へ回る。

二六 八呼間 同上四人は右方へ回る。

二七 八呼間 同上四人は右手をとり左方へ十字旋回をなす。

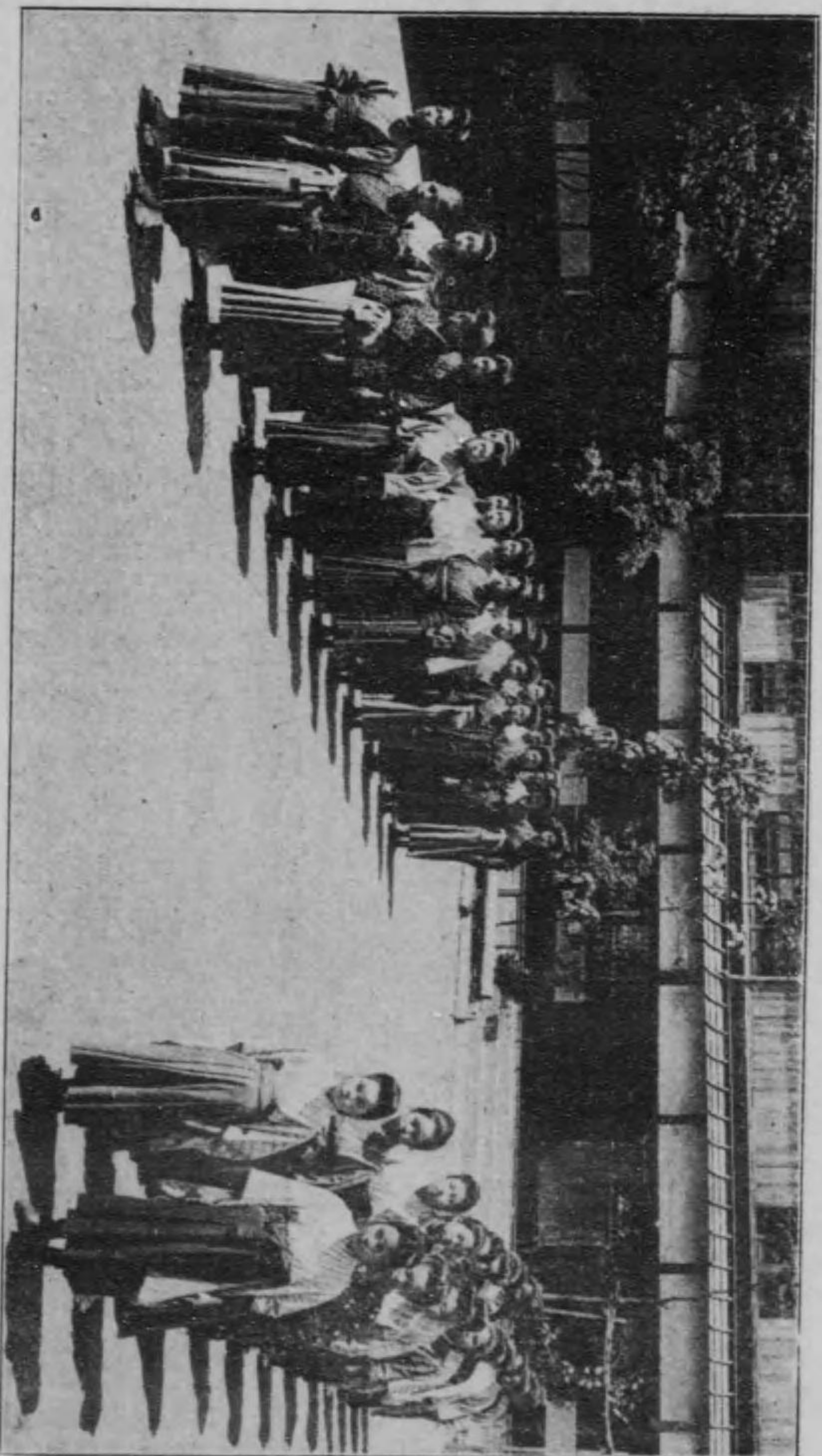
二八 八呼間 同上の四人は互に左手をとり右方へ十字旋回をなす終に右手を延し右生と右手をとり八人の十字形を作る。

二九 八呼間 八人十字形のまゝ右足よりバランスを行ふ。

三〇 八呼間 中央の左生をとき自伍と右手をとりしまゝ各舊位置に復る。

三一 三十二呼間 四番(八人)にて一團となり又は全員一團となり(グラウンド、チェインを行ひ對岸にて自伍の者と相會して左手を取り回り舊位置に復す。

三二 十六呼間 シヤッセ、クロワゼーを行ひて全く終る。



第五 列 舞

一 タンツ、ライゲン

第三段 (側面二列縦隊)

- 一 六呼間 右生は右側方へ、左生は左側方へ、振脚跳歩(三呼間)同じく搖藍歩(三呼間)を行ふ。
- 二 六呼間 兩生共内方へ振脚跳歩及搖藍歩を行ふ。
- 三 十二呼間 内側の手をとり右生は右足より左生の前方より搖藍歩にて一週して舊位置に復る。
- 四 十二呼間 前項(一)(二)の動作を復演す。

- 五 十二呼間 前項(三)の要領にて左生は右生の前より搖藍歩にて一週す。
- 六 六呼間 兩生共外方の手を舉上し外足にて板上を叩く(三呼間)次の三呼間外方の手を下ろし叩歩す。
- 七 六呼間 右生は右側方へ、左生は左側方へ、交叉回轉(三呼間)及搖藍歩(三呼間)を行ふ。
- 八 六呼間 前項(六)の要領にて左生の右手、右生の左手を舉上し各内方の足にて叩歩(三)手を下ろして次に叩歩三呼間行ふ。
- 九 六呼間 前項(七)の要領にて各内側方へ交叉回轉及搖藍歩を行ふ。

- 一〇 二十四呼間 前項(六)(七)(八)(九)を復演す。
- 一一 十二呼間 右生は右側方方ガロップ(三)振脚跳歩(三)交叉回轉(三)を行ひ同時に左生は外側の方へ左足より内側へ右足より搖藍歩を交互に二回宛行ふ。
- 一二 十二呼間 右生は前(一)の要領により内側の方へガロップ(三)振脚跳歩(三)交叉回轉(三)搖藍歩(三)を行ひ舊位置に復る、同時に左生は左足より搖藍歩四回行ひひとまわりし舊位にかへる。
- 一三 二十四呼間 前項(一)(二)の二項を反對に左生は左(右)側方にガロップ、振脚跳歩、交叉回轉、搖藍歩を行ひ、右生は搖藍歩を行ふ。

二 メヌエツト

側面向二列縦隊二箇、各箇の間約十尺、各伍の距離大間隔とす。

第一段

- 一 十二呼間 各縦列(各伍二人とも)は右側方へ、左縦列は左側方へ、側方メヌエツト(各伍は内側の手をとり外側へメヌエツト(膝屈摺歩)二回。
- 二 十二呼間 兩列とも内側へ側方メヌエツト歩を行ひ舊位置に復へる。
- 三 六呼間 手を放し各右生は右側方へ、左生は左側方へメヌエ

ツト歩。

- 四 六呼間 各右左生は内側方へ側方メヌエツト歩を行ひ舊位置に復る。
- 各伍舊位置に復り自伍と内側の手をどる。
- 五 六呼間 交換歩にて進む終に二分の一回轉。
- 六 六呼間 同上最終に四分の一回轉をなし自伍と相對向す。
- 第二段 (自伍對向したる二列横隊二箇)
- 一 十二呼間 側方メヌエツト歩(右へ六、左へ六)。
- 二 六呼間 後方メヌエツト歩。
- 三 六呼間 前方メヌエツト歩(舊位置に復り側面二列縦隊とな

る。

四 六呼間 右縦列の右生、左縦列の左生(各列の外側生を云ふ)は外側方へ換側方、同時に各列の内側生は内側の方側方メヌエツト歩。

五 六呼間 左右縦列の右左生は内側の方へ換側歩、同時に右左縦列の左右生は内側方へ側方メヌエツト歩を行ひ各自伍の位置に復る。

六 十二呼間 前項(五)の要領により反對に行ふ(最終に對向し兩手をとる)。

第三段 (自伍對面二列横隊二箇)

一 十二呼間 メヌエツト歩にて右手をとり左方より旋回し位置交換す。

二 十二呼間 同上の要領にて左手をとり右方旋回して舊位置に復る。

三 十二呼間 メヌエツト歩にて兩手をとり左方より旋回し位置を交換す。

四 十二呼間 メヌエツト歩にて兩手をとりしまし右方より旋回し舊位置に復る。

第四段 (對面二列横隊二箇)

一 十二呼間 一伍及二伍の四人連手(圓形となり)メヌエツト歩

にて左方より旋回す。

二 十二呼間 同生同步にて右方旋回舊位置に復る。

三 十二呼間 同生四人右手を十字にとり同步にて左方旋回(位置交換)。

四 十二呼間 同上四人左手を十字にとり同步にて右方旋回(舊位置に復る)。

三 キヤブテンダンス

二列横隊を四箇編成して横隊と横隊との間は約六歩にして小隔間に頓整して行ふべし。

第一段

一 十二呼間 兩手を腰にとりて右側方へ振脚跳躍歩をなし終りに足を換ふ。

二 六呼間 前列生左手を挙げ、左足を左斜方に出して地を三回叩き手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く。後列は前列生の左の腋の下をくゞりて前列生の前に出づ。

三 六呼間 前列、後列共に右手を挙げ右足を斜前方に出して地を三回叩く、手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く。

四 六呼間 兩手を腰にとり左側方へ交叉轉回及び左手を挙げて搖籃歩

- 五 六呼間 右側方へ交叉轉回及び右手を擧げて搖籃歩。
- 六 十二呼間 兩手を腰にとりて左側方へ振脚跳躍歩を行ひ終りに足を換ふ。
- 七 六呼間 後列(現在の前列)右手を擧げ右足を斜前方に出して地を三回叩き、手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く、前列(現在の後列)は後列生(現在の前列)の左の腋の下をくゞりて前に出づ。
- 八 前列後列共に左手を斜前方に出して地を三回叩き、手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く。
- 九 六呼間 兩手を腰にとり右側方へ交叉轉回及び右手を擧げ

て搖籃歩。

- 一〇 六呼間 左側方へ交叉轉回及び左手を擧げて搖籃歩。
以上更に二回行ふべし。

第二段

- 一 十二呼間 休止。
- 二 十二呼間 左側方へ振脚跳躍歩を行ひ終りに足を換ふ。
- 三 六呼間 前列生左手を擧げ、左足を斜前方に出して地を三回叩き、手を下ろし、足を舊位に復して更に地を三回叩く、後列は前列生の左腋の下をくゞりて前に出づ。
- 四 六呼間 前列、後列共に右手を擧げ右足を斜前方に出して地

- を三回叩き、手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く。
- 五 十二呼間 左側方へ振脚跳躍歩を行ひ終りに足を換ふ。
 - 六 六呼間 現在の前列右手を舉げ右足を斜前方に出して地を三回叩き、手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く現在の後列は、前列生の左の腋の下をくぐりて前に出づ。
 - 七 六呼間 前列後列共に左手を舉げ左足を斜前方に出して地を三回叩き、手を下ろし足を舊位に復して更に地を三回叩く。
 - 八 六呼間 右側方へ交叉轉回及び右手を上げて搖籃歩。
 - 九 六呼間 左側方へ交叉轉回及び左手を舉げて搖籃歩。
- 以上更に二回行ふべし。

四 ミックスダンス

- 二列縦隊にて行ふ舞踏にして右縦列を右生とし左縦列を左生とす。
- 一 十二呼間 休止。
 - 二 六呼間 兩手を腰にとり外側方へ振脚跳躍歩及び外側の手を舉げて搖籃歩(キャブレンジダンス其一段を参照すべし)。
 - 三 六呼間 内側へ振脚跳躍歩及び内側の手を舉げて搖籃歩。
 - 四 十二呼間 右手をとりて左生は右生を前の方に導きて己を一周せしむ。

- 五 六呼間 外側方へ振脚跳躍歩及び外側の手を舉げて搖籃歩。
- 六 六呼間 内側方へ振脚跳躍歩及び内側の手を舉げて搖籃歩。
- 七 十二呼間 右手をとりて右生は左生を前の方に導き己を一
周せしむ。
- 八 三呼間 外側の手を舉げ外側の足を斜前方に出して地を三
回叩く。
- 九 三呼間 内側の手を舉げ内側の足を斜前方に出して地を三
回叩く。
- 一〇 三呼間 手を下ろし足を舊位に復すると同時に地を三回
叩く。

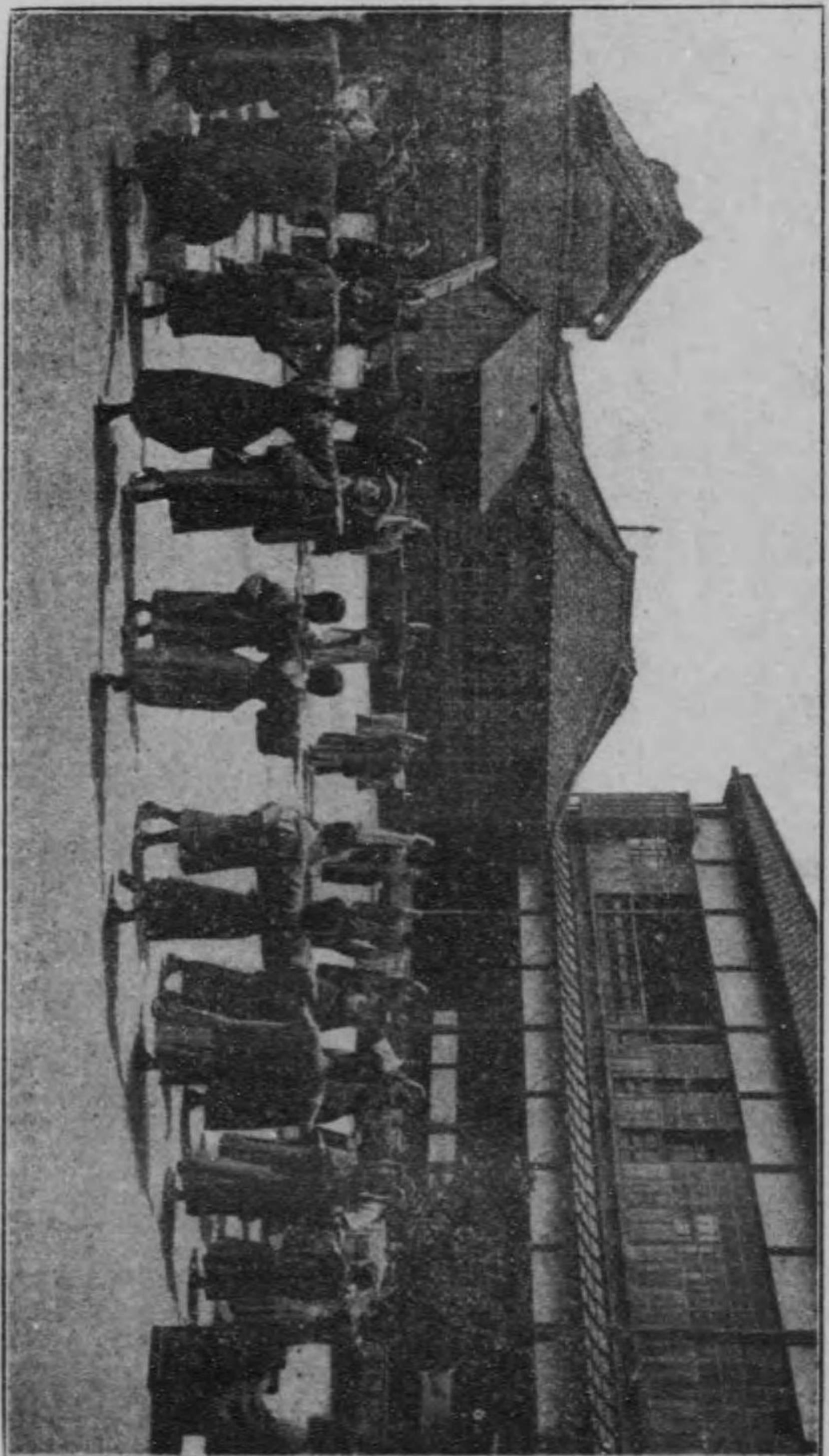
- 一一 六呼間 兩手を腰にとりて外側方へ交叉轉回及び外側の
手を舉げて搖籃歩。
- 一二 六呼間 内側へ交叉轉回及び兩手を舉げ搖籃歩。

五 ドライ、タクト

二列縦列を作る。

- 一 十二呼間 内方の手をとり行進をなす、終に手放ち對向す。
- 二 三呼間 互に右手をとり左足より搖籃歩を行ふ。
- 三 三呼間 兩手を腰にとり右側より交叉轉回をなす。
- 四 三呼間 右足より後方に默禮をなす。

- 五 三呼間 右足より二步前進す(後足を前足に引きつく)。
- 六 十二呼間 左手をとり前の(二)(三)(四)(五)項を右足より復行す。
- 七 九呼間 両手をとり先方の方へ振脚跳歩をなす。
- 八 三呼間 縦踏歩を行ふ。
- 九 十二呼間 前の(七)(八)項の要領により後尾の方へ振脚跳歩、縦踏歩を行ふ。
- 一〇 十二呼間 搖籃旋回を行ふ。



第六 圓 舞

一 スケーチングダンス

- 一 八呼間 通常歩(交叉雙手即ち右手と右手をとり左手と左手をとり合ひ左生の手を上にする)。
 - 二 四呼間 右斜へ二重追歩。
 - 三 四呼間 左斜へ二重追歩。
 - 四 八呼間 右斜左斜へ摺歩終りに己が伍の者と對向して兩手を腰にとる。
- 即(一)にて右膝を屈して右足を右斜に地を摺りつゝ出す(二)左足

を地を摺りつゝ右足に引きつけて膝を伸す(三)左膝を屈し左足を左斜に地を摺りつゝ出す(四)右足を地を摺りつゝ左足に引きつけて膝を伸す(五)(六)(七)(八)は以上の動作を行ふ。

五 八呼間 自伍の者とセットをなす。

六 八呼間 右手をとりて左回しつゝ膝屈跳躍歩。

(注意) 本來の如く水上に於て行ふ時は跳躍は轉倒の憂あるを以て兩手をとりて旋回をなすをよしとす又通常歩も行はざるものと知るべし。

二 バーンダンス

側接姿勢二列圓陣を作る。

第一段

- 一 八呼間 内側の手をとり外足より單式蘇格蘭跳躍を行ふ。
- 二 八呼間 右手をとり左足より左方跳躍旋回を行ふ。

第二段

- 一 四呼間 單式蘇格蘭跳躍(右手をとり外足より始め終に半回轉をなす)。
- 二 四呼間 同上(後方に行ひ半回轉をなす)。
- 三 八呼間 同上第一項第二項を繰り返す。
- 四 八呼間 右手をとり左へ跳躍旋回をなす。

- 五 八呼間 左手をとり右方へ跳躍旋回を行ふ。

三 ヒール、エンド、トー

側面二列圓陣(側接姿勢内方の手をとる)。

- 一 八呼間 通常歩(内側の手をとり外側の足より進む)。
- 二 八呼間 外足より水鷄歩を行ふ。
- 三 十六呼間 踵趾跳躍を行ふ。
- 四 十六呼間 複式蘇歩第二を先頭へ八呼、後尾の方へ八呼行ふ。
- 五 八呼間 バランス及歩行回轉(圓の内方と外方とへ外足より行ふ)。

六 八呼間 バランス及歩行回轉(内足より行ひ舊位置に復る)。

七 八呼間 對向したるまゝ先頭の方へ四呼間ガロップを行ひ終りに各外方向となる(脊合姿勢)四呼間脊合のまゝ先頭の方へガロップを行ひ終りに對向姿勢となり互に兩手をどる。

八 八呼間 先頭及列後の方へガロップ(對向連手にて行ふ)以上八十呼間の動作を繰り返して行ふ。

四 ホルカ

第一法 八呼間にて行ふ。

右左生は互に手を組み相對向して姿勢をとる。

- 一 右生は右足左生は左足を側方に進め。二 各生後足を進め前足に引きつく。三 左生は左足を右生の右側方に小さく踏出す同時に右生は右足を左生の前方即ち左足の内側に踏つく。
- 四 左生は左足尖右生は右足尖にて回轉し右生と左生とは位置交換す同時に左生の右足右生の左足は後方へ運ぶ但し足を板上につけず(全く先頭の方へ足を向く)。
- 五 左生の右足右生の左足は全く先頭の方なる側方へ踏出す。六 後方なる左生の左足右生の右足を先頭方なる足に引きつく。七 右生は左足を左生の右側方へ小さく踏出す同時に左生は右足を右生の左足の内側につく。
- 八 今踏出せし足尖にて回轉して一方の

足を後方に運び全く位置を交換す先頭の方なる足は上げたるまゝ板上につけず。

以上八呼間の動作を繰り返して行ふ。

第二法 八呼間

第一法に同じ只(四)(八)の時の回轉をなすとき一方の足を後ろに引きて振り出すと同時に片方の足にて跳躍をなすの差なり要領は單式蘇格蘭跳躍第一に同じ。

五 マーチ、ポルカ

一 四呼間 通常行進、右左生とも内側の手をとり各外方の足よ

り行進をなす。

二 四呼間 バランス、相對向すると同時に外側の足を先頭の方へ進め次で列後なる足を引きつく(二呼連歩のバランス)。

三 八呼間 ポルカを行ふ。

六 ベビー、ポルカ

第一法

一 八呼間 側接姿勢にて内方の手をとり外方の足より通常行進をなす。

二 八呼間 右生は左生の前より一と回りをなし舊位に復る左

生は足踏す。

三 八呼間 内側の手をとり通常行進をなす。

四 八呼間 左生は右生の前より一と回りをなし舊位につく右生は足踏す。

五 八呼間 外方の足より通常行進をなし終りに内方の手をとき兩手を腰にとる。

六 八呼間 左肩をすりて右方より互に一回轉をなし對向。

七 八呼間 右脚を左脚の前に交叉し兩足尖にて立つと同時に右臂を上にして左臂を下にして胸前にて交叉す(食指は伸し他の四指は屈す)以上(一)呼間(二)伸したる兩食指を振動さす(三)脚及臂の

交叉を變更す(左脚左臂は上にす(四)兩食指を振動す(五)(六)は(一)(二)に同じ(七)(八)は(三)(四)に同じ。

八 八呼間 兩手を舉上し互に回轉をなし終りに先頭向となり内方の手をとる。

第二法

一 八呼間 (一)對向して對手と兩手拍手一回(二)拍手一回(三)(四)對手と拍手三回(五)(六)拍手二回(七)(八)對手と拍手三回。

二 八呼間 互に右手をとり跳躍旋回を行ふ終りに側接姿勢となり内方の手をとる。

三 八呼間 外足より通常行進す終りに左生は深く膝を屈す。

四 八呼間 右生は右足より水雞跳歩にて左生の前より一回りをなし舊位につく左生は拍手をなす(右生兩手掌を頭上に向にしめ指尖を接す)。

五 八呼間 外足より通常行進をなす終りに右生は膝を屈ぐ。

六 八呼間 左生は左足より水雞跳歩にて右生の前より一ど回りをなす右生は拍手す。

七 八呼間 (一)(二)は二步行進(三)(四)は二呼間に三歩急踏歩を行ふ、

(五)(六)二步行進す(七)(八)は二呼間に三歩急踏歩を行ふ。

八 八呼間 互に右方に旋回をなす。

注意 第七項を次の如く演せしめても可なり。

(一)左脚を左側に開く同時に兩手を側方に擧ぐ(二)右脚を左脚の後に引く同時に左臂上右臂下にして交々食指を延し四屈指す、(三)右脚を舊位に復し同時に兩手を側方に開く(四)左脚を右脚の後方に引き兩臂を二項の如くす(五)(六)(七)(八)同上の要領にて繰返す。

七 クロス、ポルカ

一 八呼間 通常行進をなす。

二 四呼間 各外足より前方追歩を行ふ。

三 四呼間 内方の足にて踵趾叩歩を行ひ終りに半回轉をなす

(列後の方へ向く)。

四 八呼間 第二項の要領にて前方追歩及踵趾叩歩を行ひ終に自伍の者と相對向す。

五 八呼間 先頭の足よりバランスを行ふ、(一)左(右)生の左(右)足を踏みつく、(二)左(右)生の右(左)足を踏みつけたる左(右)足に引きつく、(三)左(右)生の左(右)足を一步先頭の方へ側進す、(四)今踏付たる足にて軽く跳躍をなす同時に一方の足を擧ぐ、次の(五)(六)(七)(八)は同上の要領にて列後の方へ行ふ。

五 八呼間 各伍ともとりし手を放ち左生は圓の外方へ右生は圓の内方へ第二項の要領通り四呼の前方追歩及踵趾叩歩を行

ひ半回轉をす(互に左肩を摺る様に通る)左生は圓心右生は圓外に向ふ。

六 八呼間 第二項の通り前方追歩及踵趾叩歩を行ふ。

七 八呼間 伍毎にセットを行ふ。

八 八呼間 伍毎に右手をとり跳躍旋回を行ふ。

九 八呼間 左手と持ちかへ跳躍旋回を行ふ。

八 ベルリン、ホルカ

一 八呼間 最初の四呼間に於て複式蘇格蘭跳躍第二を行ふ終りに半回轉して後尾の方に向ふ、次の四呼間は同上の要領にて